

大正十五年十二月十八日諮問

同日原案可決の上答申

一二 諮問第十二號 一部換地面積決定に關する件 (表猿樂町の一部)

昭和元年十二月二十七日諮問

同日原案可決の上答申

一三 諮問第十三號 一部換地面積決定に關する件 (三崎町一丁目の一部)

昭和二年一月二十六日諮問

同日原案可決の上答申

一四 諮問第十四號 一部換地面積決定に關する件 (中猿樂町)

昭和二年二月十七日諮問

同日修正決議の上答申

一五 諮問第十五號 一部換地位置變更並面積決定に關する件 (三崎町三丁目の一部)

昭和二年三月五日諮問

委員會二回開催

昭和二年五月六日原案可決の上答申

一六 諮問第十六號 一部換地位置並面積變更決定に關する件 (今川小路二丁目、同三丁目、表猿樂町の一部及西小川町二丁目の一部)

昭和二年十二月二十日諮問

同日原案可決の上答申

一七 諮問第十七號 一部換地位置並面積變更に關する件 (今川小路二丁目、北神保町、西小川町一丁目、同二丁目、三崎町二丁目、同三丁目、中猿樂町、

表猿樂町及猿樂町三丁目各一部)

昭和三年十一月五日諮問

第五地區 甲 整地



同日原案可決の上答申

一八 諮問第十八號 土地各筆清算に關する件

昭和四年二月七日諮問

委員會三回 協議會五回 特別委員會一回開催

昭和四年四月八日修正決議の上答申

議事要綱

本案審議に當り整理前後の路線價指數及各筆平均坪當指數に關する件は、本案の内容を爲すものと同時に之を審議し、原案を修正決議せり。

一九 諮問第十九號 換地處分に關する件

昭和四年四月二十三日諮問

同日原案可決の上答申

二〇 諮問第二十號 補償金配當割合決定に關する件

特別都市計畫法第八條第一項の補償金配當割合を左の通定めむとす。

神田區今川小路二丁目十番、同十三番、今川小路三丁目六番ノ三、北神保町八番ノ三、同十三番ノ五、西小川町一丁目三番、同八番ノ三、西小川町二丁目二番、中猿樂町十七番ノ三、同十七番ノ八、表猿樂町八番、猿樂町二丁目十二番、三崎町三丁目八十五番ノ一に對する配當割合は整理前指數相當額とす。

前項以外の土地に對する配當割合は、補償總指數より前項の配當額を控除したるものを、特別都市計畫法施行令第二十八條第一項に依る各權利の整理前指數に按分したる率に依るものとす。

右昭和四年四月二十三日諮問

同日原案可決の上答申

二一 諮問第二十一號 換地處分に關する諮問に對し整理委員會の答申後土地又は土地に

關する權利に變動ある場合の處分方の件



額とす。

前項以外の土地に對する配當割合は、補償總指數より前項の配當額を控除したるものを、特別都市計畫法施行令第二十八條第一項に依る各權利の整理前指數に按分したる率に依るものとす。

右昭和四年四月二十三日諮問

同日原案可決の上答申

二一 諮問第二十一號 換地處分に關する諮問に對し整理委員會の答申後土地又は土地に關する權利に變動ある場合の處分方の件

諮問第十九號換地處分に關する諮問に對し、整理委員會の答申後換地處分告示の日迄に於て、土地の分合又は土地に關する權利の得喪、變更あるときは左記の通換地説明書を變更せむとす。

記

一 土地分合の登記ありたるときは、其の範圍を指定すると共に整理前後の權利指數並清算金額を算出し、以て換地説明書中當該部分を變更す。

二 借地權設定の登記若は届出ありたる時、又は所有權及借地權の移轉並借地權に付轉貸の登記若は届出ありたるときは、當該權利の範圍を指定すると共に整理前後の權利指數及清算金額を算出し、換地説明書中當該部分を變更す。

三 處分の制限に關する登記ありたる時は、當該權利の換地に付適當に制限を受くべき部分を指定し換地説明書に之を記載す。

右昭和四年四月二十三日諮問

同日原案可決の上答申



## 第二章 整理前土地の狀況

本地區の總面積は十二萬七千九百七十八坪八合三勺にして内宅地面積九萬四千二百六十六坪一合一勺、公共用地面積三萬三千七百七十二坪七合二勺なり、宅地面積及公共用地面積が地區總面積に對する割合は宅地七割三分七厘、公共用地二割六分三厘なり、宅地内借地面積は四萬三千九百九坪四合七勺にして、其の宅地面積に對する割合は四割六分六厘なり。

本地區に於ける街路及河川分布の狀況を述べれば左の如し。

### 一 主要街路

俎橋より市電神保町停留場を経て小川町に至る電車通は地區の南端にあり、神保町より水道橋に至る電車通は地區の中部を南北に貫通して各幅員約十二間なり。

### 二 其の他の街路

地區の西端外濠に沿ひ俎橋東詰より三崎橋東詰に至る街路は幅員約六間乃至十二間、今川小路三丁目と北神保町との界より三崎町三丁目に至る街路は幅員約二間乃至六間、猿樂町二丁目と表猿樂町との界より三崎町一丁目と猿樂町三丁目との界に至る街路は幅員約二間半乃至三間半、三崎橋東詰より省線に沿ひ水道橋南詰を経て猿樂町三丁目に至る街路は幅員約四間乃至十一間、西小川町一丁目と三崎町三丁目との界より三崎町一丁目と表猿樂町との界に至る街路は幅員約五間乃至六間なり、而して三崎町三丁目所在の土地全部は嘗て三菱合資會社所有當時同社に於て市區改正の計畫整理を實施したるを以て概ね整然たる街衢をなすも、其の他の街路は系統不規則なり。

### 三 河川

外濠は地區の西端に在り幅員約十五間、深度約二尺にして、舟運の便多く河心を地區界とす、神田川は地區の北端に在り幅員約十間乃至十五間、深度約一尺四寸にして、舟運の便多く河心を地區界とす。



三崎町三丁目所在の土地全部は嘗て三菱合資會社所有當時同社に於て市區改正の計畫整理を實施したるを以て概ね整然たる街衢をなすも、其の他の街路は系統不規則なり。

外濠は地區の西端に在り幅員約十五間、深度約二尺にして、舟運の便多く河心を地區界とす、神田川は地區の北端に在り幅員約十間乃至十五間、深度約一尺四寸にして、舟運の便多く河心を地區界とす。

### 第三章 計畫の概要

#### 第一節 街路及小公園計畫

本地區に於ける特別都市計畫委員會議定の街路及小公園左の如し。

#### 第一 幹線街路

第二號線は俎橋より市電神保町停留場に至る幅員三十三米の街路にして在來電車通の兩側に擴張南側は第七地區し、第十三號線は市電神保町停留場より水道橋に通ずる幅員二十七米の街路にして在來電車通の西側に擴張し、第十四號線は幹線第二號中今川小路二丁目と北神保町との界より北上し、西小川町一丁目と同二丁目との境に於て左折し新設堀留橋に至る幅員二十七米の街路にして、幹線第二號より屈折點迄は在來街路の兩側に擴張し、其の他は新設なり、第四十一號線は西小川町一丁目と同二丁目との界に於て幹線第十四號より分岐し、三崎町三丁目を経て陸軍造兵廠前に至る幅員二十二米の街路にして、在來街路の兩側に擴張せり。

#### 第二 補助線街路

第五地區 甲 整地



第二十九號線は猿樂町二丁目と表猿樂町との界より三崎町一丁目と猿樂町三丁目との界に至る幅員十五米の街路にして南半部は在來街路を西側に、北半部は在來街路を兩側に擴張せり、第六十四號線は西小川町一丁目と三崎町三丁目との界より三崎町一丁目と表猿樂町との界に至る幅員十一米の街路にして、主として在來街路を兩側に擴張せり、第六十五號線は西小川町一丁目と北神保町との界より猿樂町二丁目に至る幅員十一米の街路にして、西小川町と北神保町との界は在來街路を兩側に擴張し其の他は新設なり、第六十六號線は三崎町一丁目より猿樂町三丁目を経て御茶ノ水方面に至る街路にして、三崎町一丁目地内は幅員を十五米とし在來街路の南側に擴張し、猿樂町三丁目地内は幅員を十一米とし在來街路の南側に擴張せり。

### 第三 區劃整理街路

區劃整理街路は幅員三米、三米五、四米、五米、五米五、六米、八米、九米、十一米及十五米にして土地の状況に應じ、且幹線と補助線との連絡に考慮を拂ひ新設、擴張又は改修を爲せり、而して三崎町三丁目地内の街路は嘗て三菱合資會社所有時代に改正せられ整然たるを以て殆ど在來街路を利用し一部五米街路を新設せり。

區劃整理街路の新設に關しては、佛英和高等女學校敷地内及日東製氷株式會社神田工場敷地内貫通街路に就き紛議を生じたるも、折衝の結果解決を告げたり、其の經緯左の如し。

佛英和高等女學校敷地は表猿樂町八番に在り、其の面積二千百十三坪四合九勺實測面積二千百八十六坪四勺にして日本聖保祿會の所有に係り、三方街路に面し一方宅地に接せり。

本地區の街路計畫に於て前記學校敷地内に幹線第十三號と補助線第二十九號との間に新設したる八米區劃整理街路及補助線第六十四號と同第六十五號との間に新設したる八米區劃整理街路を各縦横に貫通せしむるときは、交通上至便なるも學校經營上支障を來すを以て、換地設計に際し學校敷地内を貫通せ

ざることをし、之が換地位置決定に關する件を大正十四年三月二十八日土地區劃整理委員會に附議したり、是より先地元住民にて組織せる三崎町區劃整理研究會及表猿樂町々會より、三崎町一丁目と表猿樂町との連絡上、前記八米區劃整理街路兩線を各延長して學校敷地内を縦横に貫通せしめられ度旨當局及土地區劃整理委員會に陳情する所あり、委員會も亦本問題に關し屢協議を重ね、學校敷地内八米區劃整理街路貫通の件に付當局に具申書を提出し、之が解決を見る迄は議事の進行を中止すべしと決議し容易



坪四勺)にして日本聖保祿會の所有に係り、三方街路に面し一方宅地に接せり。

本地區の街路計畫に於て前記學校敷地内に幹線第十三號と補助線第二十九號との間に新設したる八米區劃整理街路及補助線第六十四號と同第六十五號との間に新設したる八米區劃整理街路を各縦横に貫通せしむるときは、交通上至便なるも學校經營上支障を來すを以て、換地設計に際し學校敷地内を貫通せ

ざることをし、之が換地位置決定に關する件を大正十四年三月二十八日土地區劃整理委員會に附議したり、是より先地元住民にて組織せる三崎町區劃整理研究會及表猿樂町々會より、三崎町一丁目と表猿樂町との連絡上、前記八米區劃整理街路兩線を各延長して學校敷地内を縦横に貫通せしめられ度旨當局及土地區劃整理委員會に陳情する所あり、委員會も亦本問題に關し屢協議を重ね、學校敷地内八米區劃整理街路貫通の件に付當局に具申書を提出し、之が解決を見る迄は議事の進行を中止すべしと決議し容易に解決するに至らず、依つて當局は調査の結果區劃整理事業の圓滑なる遂行を圖らむが爲委員會の希望を容れ、學校敷地内に八米區劃整理街路兩線を貫通することとし、之と同時に該學校敷地を潰地に充當せむが爲、復興局より佛國大使を介して同校敷地所有者に敷地買収を申込みたるに、學校側に於て其の移轉先に關し復興局の斡旋を條件として應ずることとなりしを以て、同局は代地として南部某所有に係る麴町區富士見町二丁目三十五番ノ一外二十六筆、其の實測面積二千三百六十一坪九合五勺を買収充當することとし、佛英和高等女學校敷地買収は大正十五年八月二十八日之が手續を了したるを以て、前記區劃整理街路を貫通せしむることとして解決したり。

次に日東製氷株式會社神田工場は三崎町三丁目三十五番に在りて製氷工場を設置し、其の面積千四百三十九坪九合三勺を有する方形の土地にして、東は幅員十米五、西は三米の街路に面し、南北兩側は他の宅地に接せり。

土地區劃整理に際し前記會社敷地は幹線第四十二號の擴築に因り其の東側に於て約三米五を、其の南側に於て約一米八を削りて他は現狀維持とし、其の面積千三百八坪八合八勺の換地位置決定案を大正十四年三月二十八日土地區劃整理委員會に附議したるに、佛英和高等女學校敷地内貫通八米區劃整理街路問題の爲議事の停頓中更に三崎町々會より日東製氷株式會社神田工場敷地其の他宅地を縦貫する區劃整理街路を新設せられ度旨陳情せり、其の理由に依れば西小川町二丁目内の六米區劃整理街路と、三崎町



三丁目内の五米五區劃整理街路とを南北に連絡する街路を新設するとき、兩町の交通を至便ならしむと謂ふに在り、委員會に於ても亦佛英和高等女學校敷地貫通街路と共に日東製氷株式會社神田工場敷地貫通街路を新設すべしと主張せり、仍て調査したるに地元委員會が希望せる貫通街路の東方約三十三米を隔て、之に並行せる幹線第四十一號あり、且之を新設するときは日東製氷株式會社神田工場施設其の他の建物移轉費に巨額を要するを以て之を新設せざることとし、原案を適當と認むる旨委員會に説明したるに委員會も之を諒とし、大正十五年十二月十八日本件の解決を見たり。

第四 小公園

新設の西小川公園は神田區西小川町一丁目に在り、北は八米區劃整理街路を隔て、西小川小學校と相對し、西は六米區劃整理街路に接し、其の他は民地に隣す、其の面積六百三十坪五合四勺なり。以上述べたる幹線、補助線及區劃整理街路の幅員、延長並面積を表示すれば左の如し。

整理後街路幅員延長面積調

| 區分  | 番號 | 幅員                 | 延長                  | 面積                    | 備考           |
|-----|----|--------------------|---------------------|-----------------------|--------------|
| 幹線  | 二  | 三三・〇〇 <sup>米</sup> | 四六四・六五 <sup>米</sup> | 二、七三二・六五 <sup>坪</sup> | 地區界          |
|     | 三  | 二七・〇〇              | 七〇〇・八五              | 五、八六四・〇〇              |              |
|     | 四  | 二七・〇〇              | 三六二・六二              | 三、一三二・九二              |              |
|     | 計  | 四                  | 一三三・〇〇              | 五九二・〇二                |              |
| 補助線 | 計  | 六                  | 一、四九三・三三            | 一、六四〇・五五              | 鐵道用地街路供用面積除外 |

|     |   |       |          |          |       |
|-----|---|-------|----------|----------|-------|
| 補助線 | 六 | 一五・〇〇 | 五九・五二    | 二、七五・七五  | 一部地區界 |
| 計   | 六 | 一一・〇〇 | 二八二・九三   | 九六〇・九四   |       |
|     | 五 | 一一・〇〇 | 三六・八七    | 一、〇九一・一九 |       |
|     | 六 | 一一・〇〇 | 二六〇・〇〇   | 一、〇六一・三六 |       |
| 計   | 六 | 一一・〇〇 | 一、四九三・三三 | 五、四八九・二四 |       |



第五地區 甲 整地

| 合 | 區劃整理線     |          |       |          |       | 補助線    |         |          |          |          |          |          |          |          |        |          |
|---|-----------|----------|-------|----------|-------|--------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|--------|----------|
|   | 計         | 計        | 計     | 計        | 計     | 計      | 計       | 計        | 計        | 計        |          |          |          |          |        |          |
|   | 二·七二      | 三·〇〇     | 三·五〇  | 四·〇〇     | 五·〇〇  | 五·五〇   | 六·〇〇    | 八·〇〇     | 九·〇〇     | 一一·〇〇    | 一五·〇〇    | 六        | 五        | 六        | 二      |          |
|   | 一〇,三四六·二七 | 一,一九三·九六 | 三九·二三 | 九八·五二    | 八七·六〇 | 九九五·七三 | 五八七·八七  | 一一,九二·二〇 | 二,八八九·一四 | 一九七·三四   | 一,九八一·〇五 | 一,四一九·三三 | 二六〇·〇〇   | 三六·八七    | 二八二·九三 | 五五九·五二   |
|   | 四三,八九一·四六 | 三,七二·空   | 三·三四  | 一,〇八三·八七 | 九八·八〇 | 一,一二·五 | 一,五五·九六 | 八八九·二六   | 二,二六·八七  | 六,七五九·〇六 | 一,二四四·二六 | 五,四八九·二四 | 一,〇六一·三六 | 一,〇九一·一九 | 九六〇·九四 | 二,三七五·七五 |
|   | 三米未滿新設街路  |          |       |          |       |        |         | 一部地區界    |          |          | 一部地區界    |          |          |          |        | 一部地區界    |
|   | 二,三〇〇     | 三,〇〇〇    | 三,五〇〇 | 四,〇〇〇    | 五,〇〇〇 | 五,五〇〇  | 六,〇〇〇   | 八,〇〇〇    | 九,〇〇〇    | 一一,〇〇〇   | 一五,〇〇〇   | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇  | 一五,〇〇〇   |
|   | 二,三〇〇     | 三,〇〇〇    | 三,五〇〇 | 四,〇〇〇    | 五,〇〇〇 | 五,五〇〇  | 六,〇〇〇   | 八,〇〇〇    | 九,〇〇〇    | 一一,〇〇〇   | 一五,〇〇〇   | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇  | 一五,〇〇〇   |
|   | 二,三〇〇     | 三,〇〇〇    | 三,五〇〇 | 四,〇〇〇    | 五,〇〇〇 | 五,五〇〇  | 六,〇〇〇   | 八,〇〇〇    | 九,〇〇〇    | 一一,〇〇〇   | 一五,〇〇〇   | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇  | 一五,〇〇〇   |
|   | 二,三〇〇     | 三,〇〇〇    | 三,五〇〇 | 四,〇〇〇    | 五,〇〇〇 | 五,五〇〇  | 六,〇〇〇   | 八,〇〇〇    | 九,〇〇〇    | 一一,〇〇〇   | 一五,〇〇〇   | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇  | 一五,〇〇〇   |
|   | 二,三〇〇     | 三,〇〇〇    | 三,五〇〇 | 四,〇〇〇    | 五,〇〇〇 | 五,五〇〇  | 六,〇〇〇   | 八,〇〇〇    | 九,〇〇〇    | 一一,〇〇〇   | 一五,〇〇〇   | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇  | 一五,〇〇〇   |
|   | 二,三〇〇     | 三,〇〇〇    | 三,五〇〇 | 四,〇〇〇    | 五,〇〇〇 | 五,五〇〇  | 六,〇〇〇   | 八,〇〇〇    | 九,〇〇〇    | 一一,〇〇〇   | 一五,〇〇〇   | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇  | 一五,〇〇〇   |
|   | 二,三〇〇     | 三,〇〇〇    | 三,五〇〇 | 四,〇〇〇    | 五,〇〇〇 | 五,五〇〇  | 六,〇〇〇   | 八,〇〇〇    | 九,〇〇〇    | 一一,〇〇〇   | 一五,〇〇〇   | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇    | 一,〇〇〇  | 一五,〇〇〇   |

| 幹線 |              |
|----|--------------|
| 計  | 四 四          |
|    | 二七·〇〇        |
|    | 三三·〇〇        |
|    | 二,一四〇·四      |
|    | 五九二·〇三       |
|    | 三,一三·九二      |
|    | 三,九〇·九       |
|    | 一五,六三〇·五     |
|    | 鐵道用地街路供用面積除外 |



第二節 換地設計

換地位置決定に關する件は大正十四年三月二十八日土地區劃整理委員會に附議し、同年九月十七日より大正十五年十二月十八日迄八回に修正決議せしも、其の後數回に亘り一部換地位置變更案を提出し昭和三年十一月五日議了せり、換地面積決定に關する件は大正十四年九月十七日より昭和二年三月五日迄數回に分ちて提案し、其の都度各決議せしも、其の後二回に亘り一部換地面積變更案を提出し、昭和三年十一月議了せり。

換地設計に因る宅地面積七萬九千七百三十三坪五合七勺、公共用地面積四萬八千九百五坪二合六勺にして、宅地面積及公共用地面積が地區總面積に對する割合は宅地六割一分八厘、公共用地三割八分二厘なり、宅地の内借地面積は三萬九千四十五坪九合七勺にして、其の宅地面積に對する割合は四割九分四厘なり、而して宅地が公共用地となりたる面積一萬七千四百二十二坪六合六勺、公共用地が宅地となりたる面積二千二百二十坪一合二勺、其の差引潰地面積一萬五千九百九十二坪五合四勺、減歩率一割六分一厘なり。整理前後に於ける土地の狀況を表示すれば左の如し。

整理前後土地面積調

| 區分   | 總面積       |           | 宅地面積<br>に對する割合 | 公共用地面積<br>に對する割合 | 潰地面積      | 潰地面積の整理前宅地面積に對する割合 | 潰地面積の整理前宅地面積を控除したる補償面積 |
|------|-----------|-----------|----------------|------------------|-----------|--------------------|------------------------|
|      | 内借地面積     | 宅地面積      |                |                  |           |                    |                        |
| 整理前後 | 七九、〇七三・五七 | 九四、一六六・二二 | 〇・七七七          | 〇・四六六            | 三三、七二二・七二 | 〇・二六三              | 一五、一九二・五五              |
| 整理前  | 二七、九七六・八三 | 四三、九〇九・四七 | 〇・六八八          | 〇・四六六            | 〇・六八八     | 〇・六八八              | 五、七六五・九二               |

| 整理前       | 整理後       |
|-----------|-----------|
| 二七、九七六・八三 | 七九、〇七三・五七 |
| 四三、九〇九・四七 | 九四、一六六・二二 |
| 〇・六八八     | 〇・七七七     |
| 〇・四六六     | 〇・四六六     |
| 〇・六八八     | 三三、七二二・七二 |
| 〇・六八八     | 〇・二六三     |
| 一五、一九二・五五 | 〇・二六三     |
| 〇・二六三     | 〇・二六三     |
| 五、七六五・九二  | 〇・二六三     |



|    |     |      |      |      |        |    |        |        |            |      |                    |                      |
|----|-----|------|------|------|--------|----|--------|--------|------------|------|--------------------|----------------------|
| 區分 | 總面積 | 宅地面積 | 内地面積 | 借地面積 | の對する面積 | 割合 | の對する面積 | 公共用地面積 | 公共用地面積の總割合 | 潰地面積 | 潰地面積の整理前宅地面積に對する割合 | 潰地面積の整理前宅地面積の割除したる面積 |
|----|-----|------|------|------|--------|----|--------|--------|------------|------|--------------------|----------------------|

|          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 整理前      | 整理後      | 整理前      | 整理後      |
| 九四、二六・二二 | 三九、〇四・九七 | 四三、九〇・四七 | 七九、〇七・五七 |
| 〇・七七七    | 〇・四六六    | 〇・六八八    | 〇・四九四    |
| 三、七二・七二  | 四八、九五・二六 | 〇・二六三    | 〇・三八二    |
| 一五、一九・五四 | 〇・一六二六五  |          |          |
| 五、七五・九二  |          |          |          |

備考 面積は實測面積なり、但し整理前借地面積は申告に據る。

宅地面積内譯

|     |          |          |
|-----|----------|----------|
| 區分  | 整理前      | 整理後      |
| 民有地 | 八四、四五・六四 | 七六、二六・五三 |
| 國有地 | 七、〇七・八二  | 九五・三六    |
| 公有地 | 二、八四・六五  | 二、〇四・六七  |
| 計   | 九四、二六・二二 | 七九、〇七・五七 |

整理前公共用地面積内譯

|    |           |          |         |           |         |    |       |        |        |          |
|----|-----------|----------|---------|-----------|---------|----|-------|--------|--------|----------|
| 街路 | 國有        | 公有       | 民有      | 小計        | 河川運河    | 公園 | 共同物揚場 | 堤塘     | 溝渠     | 合計       |
|    | 一五、一〇五・一四 | 四、五七〇・二九 | 六、九二・三三 | 二六、五九七・七六 | 五、一八・八七 | 一  | 四九・一五 | 一〇六・五九 | 一七三・四七 | 三三、七三・七三 |

第五地區 甲 整理地



第五地區 甲 整地

整理後公共用地面積内譯

|                      |                      |                     |                     |                     |                |                |                    |                   |                   |                |                |                      |
|----------------------|----------------------|---------------------|---------------------|---------------------|----------------|----------------|--------------------|-------------------|-------------------|----------------|----------------|----------------------|
| 幹線                   | 補助線                  | 整理線劃                | 小計                  | 在來                  | 新設             | 在來             | 新設                 | 在來                | 新設                | 堤塘             | 溝渠             | 合計                   |
| 二五、六〇・五 <sup>坪</sup> | 五、四九・二四 <sup>坪</sup> | 二、七二・七 <sup>坪</sup> | 二、七二・七 <sup>坪</sup> | 五、一八・八 <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | 六三〇・五 <sup>坪</sup> | 五〇・六 <sup>坪</sup> | 二四・七 <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | 四八、九五・三 <sup>坪</sup> |

宅地が公共用地となりたる面積

|                      |                     |                     |                      |                |                |                    |                   |                |                |                      |
|----------------------|---------------------|---------------------|----------------------|----------------|----------------|--------------------|-------------------|----------------|----------------|----------------------|
| 幹線                   | 補助線                 | 整理線劃                | 小計                   | 在來             | 新設             | 在來                 | 新設                | 堤塘             | 溝渠             | 合計                   |
| 五、五〇・一七 <sup>坪</sup> | 一、四一・四 <sup>坪</sup> | 九、七三・六 <sup>坪</sup> | 二六、七四・九 <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | 六三〇・五 <sup>坪</sup> | 一七・八 <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | 一七、四三・六 <sup>坪</sup> |

公共用地が宅地となりたる面積

|                    |                  |                      |                      |                |                |                  |                |                   |                     |
|--------------------|------------------|----------------------|----------------------|----------------|----------------|------------------|----------------|-------------------|---------------------|
| 國有                 | 公有               | 民有                   | 小計                   | 河川運河           | 公園             | 共同物揚場            | 堤塘             | 溝渠                | 合計                  |
| 三九・八〇 <sup>坪</sup> | 五・七 <sup>坪</sup> | 一、六六・二五 <sup>坪</sup> | 二、一三・八四 <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | 七・四 <sup>坪</sup> | — <sup>坪</sup> | 七九・七 <sup>坪</sup> | 二、三〇・三 <sup>坪</sup> |

備考 各公共用地の整理前面積に「宅地が公共用地となりたる面積」を加へ、「公共用地が宅地となりたる面積」を減ずるも整理後面積に合致せざるは、公共用地間の用途變更を爲したるものあるに依る。

換地設計上地區を整理前四十七ブロック、整理後八十一ブロックに分ち處理せしも、對照の便宜上九分區とせり、其の區域及分區別整理前後宅地潰地面積左の如し。

分區別區域調

|      |   |   |      |   |   |
|------|---|---|------|---|---|
| 分區番號 | 區 | 域 | 分區番號 | 區 | 域 |
|------|---|---|------|---|---|



備考 各公共用地の整理前面積に「宅地が公共用地となりたる面積」を加へ、「公共用地が宅地となりたる面積」を減ずるも整理後面積に合致せざるは、公共用地間の用途變更を爲したるものあるに依る。

換地設計上地區を整理前四十七ブロック、整理後八十一ブロックに分ち處理せしも、對照の便宜上九分區とせり、其の區域及分區別整理前後宅地潰地面積左の如し。

分區別區域調

| 分區番號 | 區                    | 域 | 分區番號        | 區 | 域 |
|------|----------------------|---|-------------|---|---|
| 一    | 今川小路二丁目、同三丁目、西小川町二丁目 | 六 | 猿樂町三丁目      |   |   |
| 二    | 西小川町一丁目、北神保町         | 七 | 三崎町一丁目      |   |   |
| 三    | 中猿樂町                 | 八 | 三崎町二丁目      |   |   |
| 四    | 表猿樂町                 |   | 三崎町三丁目、三崎河岸 |   |   |
| 五    | 猿樂町二丁目               | 九 |             |   |   |

分區別整理前後宅地潰地面積調

| 分區番號 | 整理前面積                 | 整理後面積                 | 潰地面積                 | 減歩率   |
|------|-----------------------|-----------------------|----------------------|-------|
| 一    | 一四、三三・三元 <sup>坪</sup> | 一〇、六五・二六 <sup>坪</sup> | 三、五七・二一 <sup>坪</sup> | 〇・二四七 |
| 二    | 一三、三七・八八              | 一〇、一五・〇四              | 三、一八・八四              | 〇・二三七 |
| 三    | 一一、七四・二四              | 九、六五・六二               | 二、〇八・六二              | 〇・二七  |
| 四    | 一三、一七・〇六              | 九、九六・六六               | 二、二二・三六              | 〇・二八一 |
| 五    | 七、九五・八五               | 六、四八・四九               | 一、五一・三六              | 〇・二九〇 |

第五地區 甲 整地



第五地區 甲 整地

| 計        | 九        | 八        | 七         | 六         |
|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 計        | 九        | 八        | 七         | 六         |
| 三、八三六・〇三 | 五、〇四一・四七 | 四、二八四・七〇 | 二、七〇・五〇   | 二、七〇・五〇   |
| 三、五三一・四〇 | 四、三六三・五九 | 三、九七五・二七 | 二〇、三三二・二〇 | 九、〇七三・三三  |
| 三〇四・三三   | 六七・八八    | 三〇九・四三   | 一、三七八・三〇  | 一五、二九三・四〇 |
| 〇・〇七九    | 〇・一三一    | 〇・〇九二    | 〇・〇六三     | 〇・一七一     |

三一四

斯の如く分區間の減歩率區々にして、最高は第一號分區の二割四分七厘、最低は第九號分區の六分三厘、地區平均減歩率一割六分一厘なり、換地設計上支障を生じたるが故に潰地充當用として宅地六千坪二合五勺を買収し第五章第一節潰地充當用買收地面積と差異あるは買収に際し實測面積に據りたるが故なり且分區間に宅地二千百五十坪四合五勺の移出入を行ひたり、其の移出入關係を表示すれば左の如し。

分區間移出入面積調

| 移出分區 | 移入分區 | 一     | 二     | 三      | 四     | 五     | 六 | 七      | 八 | 九 | 計     |
|------|------|-------|-------|--------|-------|-------|---|--------|---|---|-------|
| 一    | 坪    | 一八・六二 |       |        |       |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 二    | 坪    |       | 二〇五・五 |        |       |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 三    | 坪    |       |       | 二三四・四二 |       |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 四    | 坪    |       |       |        | 七四・〇九 |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 五    | 坪    |       |       |        |       | 四一・四五 |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 六    | 坪    |       |       |        |       |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 七    | 坪    |       |       |        |       |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 八    | 坪    |       |       |        |       |       |   | 二〇八・〇四 |   |   | 三〇五・五 |
| 九    | 坪    |       |       |        |       |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |
| 計    | 坪    |       |       |        |       |       |   |        |   |   | 三〇五・五 |

| 十     | 九 | 八 | 七 | 六 |
|-------|---|---|---|---|
| 六・七   |   |   |   |   |
| 四七・四七 |   |   |   |   |
| 一四・三四 |   |   |   |   |



|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
| 計     | 九 | 八 | 七 | 六 |
| 一八・六  |   |   |   |   |
| 四九・九  |   |   |   |   |
| 二九・五  |   |   |   |   |
| 六・七   |   |   |   |   |
| 六・七   |   |   |   |   |
| 二八・四  |   |   |   |   |
| 四七・七  |   |   |   |   |
| 四七・七  |   |   |   |   |
| 二・五・四 |   |   |   |   |
| 二四・四  |   |   |   |   |
| 九八・五  |   |   |   |   |
| 四五・五  |   |   |   |   |
| 四五・五  |   |   |   |   |
| 七四・九  |   |   |   |   |
| 三四・四  |   |   |   |   |
| 五     |   |   |   |   |
| 四     |   |   |   |   |
| 三     |   |   |   |   |

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
| 計     | 九 | 八 | 七 | 六 |
| 一八・六  |   |   |   |   |
| 四九・九  |   |   |   |   |
| 二九・五  |   |   |   |   |
| 六・七   |   |   |   |   |
| 六・七   |   |   |   |   |
| 二八・四  |   |   |   |   |
| 四七・七  |   |   |   |   |
| 四七・七  |   |   |   |   |
| 二・五・四 |   |   |   |   |
| 二四・四  |   |   |   |   |
| 九八・五  |   |   |   |   |
| 四五・五  |   |   |   |   |
| 四五・五  |   |   |   |   |
| 七四・九  |   |   |   |   |
| 三四・四  |   |   |   |   |
| 五     |   |   |   |   |
| 四     |   |   |   |   |
| 三     |   |   |   |   |

以上述べたる如く換地設計の必要上潰地充當用地を買収し、且分區間に宅地の移出入を爲したる結果各分區の減歩率に變更を來し、其の最高は第二號分區の一割六分九厘、其の最低は第九號分區の三分七厘となれり、而し本地區に於ける實際潰地面積は九千二百坪九合九勺に減少し其の減歩率一割三厘に低下せり、尙三崎町一丁目七、八、十番東京齒科醫學專門學校敷地四百六十五坪六合三勺は土地所有者との協定に依り特別處分として換地を交付せず、之れを一般宅地の換地に充當せり、左に分區別買収面積、移出入面積、實際潰地面積及減歩率を表示すべし。

分區別買収移出入實際潰地面積調

| 分區番號 | 整理前面積                | 買収面積                | 移出面積               | 移入面積              | 差引面積                  | 整理後面積                 | 實際潰地面積              | 減歩率   |
|------|----------------------|---------------------|--------------------|-------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|-------|
| 一    | 一四、三三・元 <sup>坪</sup> | 一、七六・四 <sup>坪</sup> | 三〇五・五 <sup>坪</sup> | 一八・六 <sup>坪</sup> | 一三、三七・〇三 <sup>坪</sup> | 一〇、六五・二六 <sup>坪</sup> | 一、九一・七 <sup>坪</sup> | 〇・二七  |
| 二    | 一三、三七・八八             | 一、二六・八六             | 三九六・五五             | 四九元・九二            | 一一、三四・元               | 一〇、一五・〇四              | 二、〇六九・二五            | 〇・二六九 |
| 三    | 一一、七四・四              | 一三三・七六              | 九〇八・五〇             | —                 | 一〇、六九・九               | 九、六五・六一               | 一、〇五・三六             | 〇・〇九  |
| 四    | 一三、一七九・〇六            | 二、一八・〇四             | —                  | 一、一九・五            | 一一、一九・五               | 九、九六・六                | 一、三五・八              | 〇・二二〇 |

第五地區 甲 整地



| 計        | 九        | 八       | 七       | 六       | 五        |
|----------|----------|---------|---------|---------|----------|
| 四、三六・二一  | 二、七〇・五〇  | 四、八四・七〇 | 五、〇四・四七 | 三、八六・〇二 | 七、九三九・八五 |
| 六、〇九・五五  | 四、八・七七   | —       | —       | —       | 四七五・六六   |
| 二、一五〇・四五 | 一、四・三四   | —       | —       | —       | 四、五・四五   |
| 二、一五〇・四五 | 四、七・四七   | 二〇八・〇四  | 六、八・八七  | —       | —        |
| 八、一七・五五  | 二、二四・六六  | 四、四九・七四 | 五、一〇・三四 | 三、八六・〇二 | 七、〇三六・七四 |
| 七、〇七・五七  | 二〇、三三・二〇 | 三、九五・二七 | 四、三三・五九 | 三、五二・四〇 | 六、四八・四九  |
| 九、一〇・九九  | 八、二・六六   | 五、七・四七  | 七、四・七五  | 三、〇四・六二 | 六、二〇・三五  |
| 〇・一〇・三三  | 〇・〇・七七   | 〇・二・五五  | 〇・一・四六  | 〇・〇・九七  | 〇・〇・八七   |

### 第四章 土地の評價

#### 第一節 整理前土地の評價

整理前路線價指數並土地各筆平均坪當指數に關する件は大正十四年九月十七日土地區劃整理委員會に諮問し決議に至らざりしが、昭和四年二月七日土地各筆清算に關する件を附議するに當り、其の内容を爲すの故を以て之を撤回し、同年四月八日各筆清算案を修正決議せり。

本地區整理前の土地評價には路線價に對する奥行價格百分率中甲及乙の兩率を適用したり、即ち俎橋より市電神保町停留場に至る電車通及市電神保町停留場より水道橋に至る電車通を甲率、其の他の路線を乙率と定めたり、其の路線價指數は土地の狀況に依り三百二十五個乃至千個と評定したり、即ち仲猿樂町一番ノ一、一番ノ二地先を最高千個、猿樂町三丁目内の私道を最低三百二十五個としたり、路線價

指數に基き算出せる土地各筆平均坪當指數の最高は八百五十八個、今川小路三丁目一番ノ四にして、最低は二百六個、猿樂町三丁目四番ノ五なり。

宅地全筆の總指數は土地總指數三千七百三十四萬七千八百八十六個より、私道指數十三萬二千九百三十九個を控除したる三千七百二十一萬四千二百四十七個にして、之を宅地總面積の九萬四千二百六十六坪一合一勺にて除したる平均坪當指數は三百九十五個なり。



より市電神保町停留場に至る電車通及市電神保町停留場より水道橋に至る電車通を甲率、其の路線を乙率と定めたり、其の路線價指數は土地の状況に依り三百二十五個乃至千個と評定したり、即ち仲猿樂町一番ノ一、一番ノ二地先を最高千個、猿樂町三丁目内の私道を最低三百二十五個としたり、路線價

指數に基き算出せる土地各筆平均坪當指數の最高は八百五十八個、今川小路三丁目一番ノ四にして、最低は二百六個、猿樂町三丁目四番ノ五なり。

宅地全筆の總指數は土地總指數三千七百三十四萬七千八百八十六個より、私道指數十三萬二千九百三十九個を控除したる三千七百二十一萬四千二百四十七個にして、之を宅地總面積の九萬四千二百六十六坪一合一勺にて除したる平均坪當指數は三百九十五個なり。

借地權利價割合は市有河岸地を五割五分、一般宅地を三割乃至四割と定めたり。

## 第二節 整理後土地の評價

整理後路線價指數並土地各筆平均坪當指數は、昭和四年二月七日附議に係る土地各筆清算に關する件の内容として土地區劃整理委員會の審議を経、同年四月八日各筆清算案を修正決議せり。

本地區整理後の土地評價には整理前と同じく甲及乙の兩率を適用したり、則ち幹線第二號及同第十三號を甲率、其の他を乙率と定めたり、其の路線價指數は土地の整理状況に依り三百三十五個乃至千六十五個と評定したり、即ち幹線第二號中猿樂町一番地先を最高千六十五個、猿樂町三丁目内三米區劃街路を最低三百三十五個と爲せり、路線價指數に基き算出したる土地各筆平均坪當指數の最高は九百二十三個、今川小路三丁目一番ノ一にして、最低は二百一十一個、猿樂町三丁目七番なり。

換地全筆の總指數は三千四百五十八萬七千七百二十個にして、之を換地總面積七萬九千七十三坪五合七勺にて除したる平均坪當指數は四百三十七個なり。

借地權利價割合は整理前同様市有河岸を五割五分、一般宅地を三割乃至四割と定めたり。

以上記述せる整理前後に於ける最高最低の路線價指數並各筆坪當指數及宅地總平均坪當指數を表示すれば左の如し。



整理前後路線價各筆坪當宅地總平均坪當指數調

| 區分      | 整理前                    |                      | 整理後                    |                      |
|---------|------------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
|         | 指數                     | 價格                   | 指數                     | 價格                   |
| 路線價     | 1,000 <small>圓</small> | 600 <small>圓</small> | 1,065 <small>圓</small> | 639 <small>圓</small> |
| 最高      | 35                     | 195 <small>圓</small> | 35                     | 201 <small>圓</small> |
| 最低      | 88                     | 54 <small>圓</small>  | 93                     | 55 <small>圓</small>  |
| 各筆坪當    | 206                    | 136 <small>圓</small> | 211                    | 136 <small>圓</small> |
| 最高      | 206                    | 136 <small>圓</small> | 211                    | 136 <small>圓</small> |
| 最低      | 88                     | 54 <small>圓</small>  | 93                     | 55 <small>圓</small>  |
| 宅地總平均坪當 | 395                    | 270 <small>圓</small> | 437                    | 262 <small>圓</small> |

備考 指數單價は六十錢なり。

又整理前後に於ける所有權及借地權の評定權利指數を掲ぐれば左の如し。

整理前後所有權借地權評定權利指數調

| 區分  | 整理前                      |                         | 整理後                      |                         |
|-----|--------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|
|     | 指數                       | 價格                      | 指數                       | 價格                      |
| 所有權 | 17,177 <small>圓</small>  | 17,562 <small>圓</small> | 26,651 <small>圓</small>  | 17,191 <small>圓</small> |
| 最高  | 133,939 <small>圓</small> | 9,733 <small>圓</small>  | 133,939 <small>圓</small> | 8,338 <small>圓</small>  |
| 最低  | 2,275 <small>圓</small>   | 1,365 <small>圓</small>  | 2,275 <small>圓</small>   | 1,365 <small>圓</small>  |
| 借地權 | 5,892 <small>圓</small>   | 3,555 <small>圓</small>  | 5,996 <small>圓</small>   | 3,557 <small>圓</small>  |

| 合計    | 整理前                     | 整理後                     |
|-------|-------------------------|-------------------------|
| 合計    | 23,069 <small>圓</small> | 23,142 <small>圓</small> |
| (内私道) | 1,333 <small>圓</small>  | 1,333 <small>圓</small>  |
| 外     | 21,736 <small>圓</small> | 21,809 <small>圓</small> |

備考

一、整理前外書は潰地充當用買收地の指數及價格なり。

二、整理前の總指數は(潰地充當用買收地の指數を包含するもの) 三七、三四七、一八六



|     |                             |                       |          |            |
|-----|-----------------------------|-----------------------|----------|------------|
| 所有權 | (内私道)<br>二、三三、九六<br>二、二七、五四 | 九、七三、四〇<br>一、三六、五五・二〇 | 二六、六三、〇三 | 一七、九、八三・八〇 |
| 借地權 | 五、八九、六五                     | 三、五五、五八・〇〇            | 五、九八、六九  | 三、五七、二八・二〇 |

|    |                                  |                                     |         |            |
|----|----------------------------------|-------------------------------------|---------|------------|
| 合計 | (内私道)<br>三、〇九、六四<br>外<br>二、二七、五四 | 二、〇四、六六・四〇<br>九、七三、四〇<br>一、三六、五五・二〇 | 三、〇九、六四 | 三、〇九、〇三・〇〇 |
|----|----------------------------------|-------------------------------------|---------|------------|

備考

一、整理前外書は潰地充當用買收地の指數及價格なり。

二、整理前の總指數は（潰地充當用買收地の指數を包含するもの）三七、三四七、一八六個なり。

三、整理前宅地總指數は（私道の指數を含まざるもの）三七、二一四、二四七個なり。

尙整理前後に於ける土地權利價割合を表示すれば左の如し。

整理前後土地權利價割合

| 區                               | 域 | 土地權利價割合 |     |     |
|---------------------------------|---|---------|-----|-----|
|                                 |   | 所有權     | 借地權 | 計   |
| 一 河岸地                           |   | 四       | 五   | 一〇〇 |
| 一 中猿樂町一番ノ一及一番ノ二地先電車通(幹線第二號の東半部) |   | 六       | 四   | 一〇〇 |
| 一 廻橋より北神保町一番地先に至る電車通(幹線第二號の西半部) |   | 空       | 三   | 一〇〇 |
| 一 市電神保町停留場より水道橋に至る電車通(幹線第十三號)   |   |         |     |     |
| 一 其他                            |   | 七       | 三   | 一〇〇 |

備考 區域欄の括弧内は整理後の街路別を示す。

第五地區 甲 整地







一 清算を爲したるもの

| 換地説明書別 | 従前の土地                 |                       | 換地                     |                       | 地                      |                         | 計算上の清算                  |                         | 清算                      |   |
|--------|-----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|---|
|        | 面                     | 積                     | 面                      | 積                     | 評定権利指数                 | 権利価格                    | 徴収                      | 交                       | 徴収                      | 交 |
| 甲      | 九三、七〇・八九 <sup>坪</sup> | 三、三二一・九八 <sup>坪</sup> | 七九、〇三三・九七 <sup>坪</sup> | 二、九八四・三〇 <sup>坪</sup> | 二九、〇五八、六八 <sup>個</sup> | 五二六、四一三・六〇 <sup>円</sup> | 四三七、一八六・四〇 <sup>円</sup> | 四六四、七六五・八〇 <sup>円</sup> | 五二六、一〇七・〇〇 <sup>円</sup> |   |
| 乙      | —                     | 四〇、六七七・四九             | —                      | 三六、〇六二・六七             | 三、三三三、八二一・〇〇           | 一五七、七七九・〇〇 <sup>円</sup> | 九六、四五七・八〇 <sup>円</sup>  | 一四五、八八九・四〇 <sup>円</sup> | 八四、五六八・三〇 <sup>円</sup>  |   |
| 計      | 九三、七〇・八九 <sup>坪</sup> | 三、三二一・九八 <sup>坪</sup> | 七九、〇三三・九七 <sup>坪</sup> | 二、九八四・三〇 <sup>坪</sup> | 二九、〇五八、六八 <sup>個</sup> | 五二六、四一三・六〇 <sup>円</sup> | 四三七、一八六・四〇 <sup>円</sup> | 四六四、七六五・八〇 <sup>円</sup> | 五二六、一〇七・〇〇 <sup>円</sup> |   |
|        | 三、七〇〇・八九 <sup>坪</sup> | 九三、〇四七                | 三、七〇〇・八九 <sup>坪</sup>  | 九三、〇四七                | 三、七〇〇・八九 <sup>坪</sup>  | 九三、〇四七                  | 九三、〇四七                  | 九三、〇四七                  | 九三、〇四七                  |   |
|        | 二〇、七四九、〇三三・〇〇         | 三、三二一、四九九・八〇          | 二〇、七四九、〇三三・〇〇          | 三、三二一、四九九・八〇          | 二〇、七四九、〇三三・〇〇          | 三、三二一、四九九・八〇            | 二〇、七四九、〇三三・〇〇           | 三、三二一、四九九・八〇            | 二〇、七四九、〇三三・〇〇           |   |

備考

- 一 換地説明書別欄、甲は所有権と所有権者にして借地権を有するもの、借地権との清算を、乙は借地権のみの清算を掲ぐ。
- 二 従前の所有地面積は臺帳面積に據り、借地面積は申告面積なり。
- 三 甲借地面積は乙より移記したるものにして、乙借地面積は甲に移記したるものを除きたる面積なり。



二 特別處分を爲したるもの

一 換地を交付し清算を行はざりしもの

| 所有者 | 從 前 の 土 地     |     |                   | 換 地           |     |                   |
|-----|---------------|-----|-------------------|---------------|-----|-------------------|
|     | 區 町 丁 目       | 地 番 | 地 目               | 區 町 丁 目       | 地 番 | 地 目               |
| 東京市 | 神田區<br>三崎町三丁目 | 一七  | 河岸地               | 神田區<br>三崎町三丁目 | 二三  | 河岸地               |
|     |               |     | 咒 <sup>坪</sup> ・五 |               |     | 咒 <sup>坪</sup> ・六 |
|     |               |     |                   |               |     | 共同物揚場             |

二 換地を交付せず清算金を交付したるもの

| 權利者                  | 區 町 丁 目       | 地 番  | 地 目      | 權利別 | 面積                 | 指數                 | 價 格                 | 摘 要             |
|----------------------|---------------|------|----------|-----|--------------------|--------------------|---------------------|-----------------|
| 財團法人<br>東京齒科<br>專門學校 | 神田區<br>三崎町一丁目 | 七    | 私立<br>敷地 | 所有權 | 一四・九五 <sup>坪</sup> | 五〇・二四 <sup>個</sup> | 三〇、〇〇八 <sup>円</sup> | 私立學校敷地協<br>定による |
|                      | 同             | 八    | 同        | 同   | 一〇八・六四             | 四五、三三              | 二七、三三八 <sup>円</sup> | 同               |
| 同                    | 同             | 一〇   | 同        | 同   | 二二・〇四              | 七、一〇八              | 四、二六八 <sup>円</sup>  | 同               |
| 計                    |               |      |          |     | 四六五・六三             | 一七、三四              | 一〇〇、四〇一・〇〇          |                 |
| 大野新吉<br>外一名          | 同<br>西小川町二丁目  | 五ノ一一 | 宅地       | 同   | 二七・二〇              | 五四                 | 三六・四〇               | 私道として使用         |
| 小笠原清明                | 同<br>表猿樂町     | 三ノ三  | 私道       | 同   | 一五・二               | 二、三四二              | 一、四四・六〇             | 私道              |

|      |              |      |    |   |      |     |       |         |
|------|--------------|------|----|---|------|-----|-------|---------|
| 片柳台三 | 同<br>猿樂町二丁目  | 三ノ二  | 同  | 同 | 三三・四 | 五七  | 三〇・二〇 | 同       |
| 芳村忠明 | 同<br>今川小路二丁目 | 一七ノ五 | 宅地 | 同 | 〇・七  | 六七九 | 四七・四〇 | 私道として使用 |
| 高野常藏 | 同<br>中猿樂町    | 一七ノ一 | 私道 | 同 | 五・六〇 | 五四  | 三〇・四〇 | 私道      |
| 永井靜子 | 同            | 四ノ二  | 同  | 同 |      |     |       |         |



|             |   |         |      |    |   |      |       |         |         |
|-------------|---|---------|------|----|---|------|-------|---------|---------|
| 大野新吉<br>外一名 | 同 | 西小川町二丁目 | 五ノ一一 | 宅地 | 同 | 二七・〇 | 五四    | 三六・四〇   | 私道として使用 |
| 小笠原清明       | 同 | 表猿樂町    | 三ノ三  | 私道 | 同 | 一五・二 | 二、三四二 | 一、四四・六〇 | 私道      |

|        |   |                |      |    |   |         |        |          |         |
|--------|---|----------------|------|----|---|---------|--------|----------|---------|
| 片柳台三   | 同 | 猿樂町二丁目         | 三ノ二  | 同  | 同 | 三・四     | 五七     | 三〇・二〇    | 同       |
| 芳村忠明   | 同 | 今川小路二丁目        | 一七ノ五 | 宅地 | 同 | 〇・七     | 六九     | 四七・四〇    | 私道として使用 |
| 高野常藏   | 同 | 中猿樂町           | 一七ノ一 | 私道 | 同 | 五・六〇    | 五四     | 三〇・四〇    | 私道      |
| 永井静子   | 同 | 猿樂町二丁目         | 四ノ二  | 同  | 同 | 三・八〇    | 五九     | 三六・六〇    | 同       |
| 福岡正十三  | 同 | 西小川町一丁目        | 一ノ二九 | 同  | 同 | 三・〇〇    | 五      | 三〇・六〇    | 同       |
| 三菱合資會社 | 同 | 三崎町三丁目         | 七二   | 宅地 | 同 | 一、一八九・五 | 九、三三   | 五、六三・八〇  | 私道として使用 |
|        | 同 | 計              | 一七七  | 同  | 同 | 三、三四二・三 | 二〇、八九六 | 二、五七・六〇  | 同       |
| 廣部合名會社 | 同 | 神田區<br>西小川町一丁目 | 一ノ五  | 私道 | 同 | 三、五二・七  | 三〇、二六九 | 一八、二六・四〇 | 同       |
|        | 同 | 計              | 一ノ七  | 同  | 同 | 九・三     | 一、一八   | 七三・八〇    | 私道      |
|        | 同 | 同              | 一ノ二〇 | 同  | 同 | 九・七五    | 二四     | 二四・四〇    | 同       |
|        | 同 | 同              | 同    | 同  | 同 | 三・〇〇    | 五      | 三〇・六〇    | 同       |
| 千野利兵衛  | 同 | 西小川町二丁目        | 五ノ三  | 宅地 | 同 | 九・九     | 一、四六三  | 八七・八〇    | 同       |
|        | 同 | 計              | 同    | 同  | 同 | 〇・四     | 四〇     | 二四・〇〇    | 協定による   |

第五地區 甲 整地







|   |        |     |     |   |        |
|---|--------|-----|-----|---|--------|
| 同 | 三崎町二丁目 | 一ノ二 | 外七筆 | 同 | 一〇七・一九 |
| 同 | 三丁目    | 三ノ一 | 同   | 同 | 五・九    |

東京市

|     |         |      |       |        |
|-----|---------|------|-------|--------|
| 同   | 猿樂町三丁目  | 四ノ二  | 同     | 五・四    |
| 麴町區 | 飯田町四丁目  | 一ノ八  | 同     | 一八・〇   |
| 同   | 同       | 一ノ九  | 濠敷    | 六七・〇   |
| 神田區 | 三崎町三丁目  | 一七九  | 河岸地   | 四九・五   |
| 小計  | 同       | 一三ノ五 | 公園敷地  | 五、三六・四 |
| 同   | 北神保町    | 一〇   | 官有地   | 六四・六   |
| 計   | 同       | 一三   | 同     | 五、八五・〇 |
| 神田區 | 今川小路二丁目 | 六ノ三  | 同     | 五〇九・四  |
| 同   | 同       | 八ノ三  | 内務省用地 | 四三・六   |
| 同   | 北神保町    | 一七ノ三 | 同     | 一六・三   |
| 同   | 中猿樂町    | 一七ノ八 | 同     | 一三・六   |
| 同   | 同       | 同    | 同     | 一〇・七   |

小公園敷地充當用此の  
實測面積六百二十五坪一  
合八勺なり

五〇九・四 潰地充當用買收地

第五地區 甲 整地



| 内務省 |     | 神田區     |          | 西小川町一丁目 |   | 同 |   | 同    |   | 同 |       | 同  |     | 同      |   | 同      |   | 同     |   | 同        |   |
|-----|-----|---------|----------|---------|---|---|---|------|---|---|-------|----|-----|--------|---|--------|---|-------|---|----------|---|
| 三   | 官有地 | 二〇・六    | 潰地充當用買收地 | 八ノ三     | 同 | 二 | 同 | 八五ノ一 | 同 | 八 | 内務省用地 | 一二 | 官有地 | 二、八六・四 | 同 | 二、八六・四 | 同 | 四七五・六 | 同 | 五、四七五・〇七 | 同 |
| 合   | 計   | 二、三六・二六 |          |         |   |   |   |      |   |   |       |    |     |        |   |        |   |       |   |          |   |

三 所有權以外の権利又は處分制限の指定を爲したるもの

- 一 既登記の所有權以外の権利の指定を爲したるもの地上權六件、地上權假登記四十二件、抵當權二百九十九件、賃借權一件、賃借權假登記十八件あり。
- 二 處分制限の指定を爲したるもの所有權假登記四件、差押一件、假差押二件、競賣申立一件、豫告登記六件あり。
- 三 未登記の所有權以外の権利の指定を爲したるもの賃借權九百三十一件あり。

第二節 清算金

第一 換地處分に關する通知

本地區に於ける換地處分は、昭和四年四月二十七日内務大臣の認可あり、而して土地補償金は幹線街路及小公園敷地充當用として國及市に於て買收したる土地に對し配當する金額を、同年五月一日補償審査會に於て決定せるも、右は特別都市計畫法施行令第二十九條に該當するものにして交付の要なく、其の他に交付を要する補償金あらざるを以て、換地説明書に依り直に換地處分に關する通知書を作成し、市内居住者に對しては人夫を使用して之を送達し、其の他に對しては書留郵便を以て之を送達せり。



## 第二節 清算金

### 第一 換地處分に關する通知

本地區に於ける換地處分は、昭和四年四月二十七日内務大臣の認可あり、而して土地補償金は幹線街路及小公園敷地充當用として國及市に於て買收したる土地に對し配當する金額を、同年五月一日補償審査會に於て決定せるも、右は特別都市計畫法施行令第二十九條に該當するものにして交付の要なく、其の他に交付を要する補償金あらざるを以て、換地説明書に依り直に換地處分に關する通知書を作成し、市内居住者に對しては人夫を使用して之を送達し、其の他に對しては書留郵便を以て之を送達せり。人夫を使用して送達したるもの千三十三通、内送達を了したるもの九百一通、現住所不明の爲持歸りたるもの百三十二通なり、又書留郵便に附したるもの百四通、内送達済のもの九十通、現住所不明として返送せられたるもの十四通、其の他官公署に對するもの五通にして、結局送達を了したるもの計九百九十六通、送達不能なりしもの計百四十六通なり。

前記の如く多數送達不能となりたるは、轉居に因る現住所の異動又は權利者の變更ありたるも其の申告を怠りしに因るものにして、是れ等に對しては昭和四年五月二十二日より地主又は管理人若は借家人等に就き種々苦心の結果現住所を調査し、同年六月十二日迄に夫々送達を了したり。

### 第二 清算金の徴收

本地區に於ては徴收清算金に充當し得べき土地補償金なきを以て、徴收清算金は各納付義務者より直接其の全額を徴收すべきものとす、而して其の清算金總額は六十一萬六百七十五圓二十錢にして納入人員七百人なり。

右納入人員中分納申請資格者即ち百圓以上納付すべきもの五百三十二人なるも、内官公署分二件を除き差引五百三十人に對し、分納申請期限を昭和四年五月三十一日とし同月十五日附を以て換地處分に關



する通知書と共に分納申請書用紙を送付し置きたる處、右期限内に申請書を提出したるもの二百七十二人にして、資格者總數に對し五割一分餘なりしも、尙同年六月十三日未提出者二百五十八人に對し同月二十二日迄に提出方注意を促せし處、右期日迄に提出したるもの百人ありて、結局申請者合計三百七十二人となり、資格者總數に對し約七割となりたり。

依て右申請者を審査の上、同四年七月八日分納許可の決定を爲し、同日各申請者に對し許可書を送付せり。

今分納清算金に付其の内譯を示せば左表の如し。

| 回数區分 | 元       | 金 | 利 | 子       | 計       | 人  | 員 | 納     | 期 | 限 |
|------|---------|---|---|---------|---------|----|---|-------|---|---|
| 一    | 五、七〇・四七 |   |   | 一       | 五、七〇・四七 | 三三 | 昭 | 四、七、三 |   |   |
| 二    | 三、〇六・五  |   |   | 一三、三九・六 | 五〇、四一・三 | 三三 | 同 | 五、一、三 |   |   |
| 三    | 三、一〇・七  |   |   | 一一、八五・三 | 四、九六・元  | 三六 | 同 | 七、三   |   |   |
| 四    | 三、七六・四  |   |   | 一〇、四一・九 | 四、二四・三  | 二九 | 同 | 六、一、三 |   |   |
| 五    | 三、九六・六  |   |   | 九、一〇・六  | 四、〇九・六  | 二六 | 同 | 七、三   |   |   |
| 六    | 三、三五・八  |   |   | 七、七三・四  | 四、〇九・六  | 二六 | 同 | 七、一、三 |   |   |
| 七    | 三、一五・五  |   |   | 六、五〇・三  | 三、六五・八  | 二三 | 同 | 七、三   |   |   |
| 八    | 三、二五・三  |   |   | 五、二五・七  | 三、七三・七  | 一九 | 同 | 八、一、三 |   |   |
| 九    | 三、八二・四  |   |   | 三、九一・五  | 三、七四・三  | 一八 | 同 | 七、三   |   |   |
| 一〇   | 三、〇七・六  |   |   | 二、六六・八  | 三、六八・四  | 一六 | 同 | 九、一、三 |   |   |
| 計    | 三、三六・九  |   |   | 一、一四・〇  | 三、六〇・九  | 一四 | 同 | 七、三   |   |   |
| 計    | 三八、四四・四 |   |   | 七、三六・四  | 四〇、〇二・九 | 一  |   |       |   |   |

り。本地區の清算金徴收事務は神田區役所に於て取扱ふものにして、昭和四年七月より之が徴收を開始せ



|    |          |          |          |    |       |
|----|----------|----------|----------|----|-------|
| 10 | 3,156.30 | 5,255.77 | 3,653.33 | 3  | 7     |
| 9  | 3,822.48 | 3,992.25 | 3,737.67 | 19 | 8,13  |
| 8  | 3,071.64 | 2,668.11 | 3,671.63 | 18 | 7,3   |
|    |          |          | 3,688.55 | 16 | 9,1,3 |

|     |          |          |          |    |   |     |
|-----|----------|----------|----------|----|---|-----|
| 計 二 | 3,366.92 | 1,194.01 | 3,600.94 | 一四 | 同 | 七,三 |
|     | 3,848.44 | 3,138.44 | 4,602.91 | 1  |   |     |

本地區の清算金徴收事務は神田區役所に於て取扱ふものにして、昭和四年七月より之が徴收を開始せり。

### 第三 清算金の交付

本地區に於ける交付清算金總額は六十一萬六千七百七十五圓二十錢にして、昭和四年五月二十二日之が支拂を開始し、同六年三月末日迄に交付せし金額六十一萬四千四百四十四圓八十錢なり。

而して前記交付済額中神田區役所に於て支拂を爲したるもの四十九萬千二百九十九圓二十錢、官廳の納入告知書に依り市會計課に於て納付したるもの十一萬九千二百九十五圓内務省及東京府分及抵當權者の支拂同意なき爲東京供託局へ供託を爲したるもの三十圓六十錢なり。

## 第六章 土地補償金

本地區に於ける宅地減歩率は一割六分一厘一六六五なりしを以て、特別都市計畫法第八條に依り補償金の交付を要する爲、同法第五條の規定に依る補償金の配當割合を定むるに當り、幹線街路敷充當用として國に於て買收したる土地及小公園敷充當用として市に於て買收したる土地に對しては該土地の指數相當額とし、其の他の土地に對しては補償總指數より前記指數を控除したる指數を各整理前の權利指數

第五地區 甲 整地



第五地區 甲 整地

三三〇

に按分するものとし、之を土地區劃整理委員會に諮問して決定せり。

然るに國及市に於て買収したる土地の指數相當額が補償總指數と同額なる爲、買収地以外の土地に對し配當すべき補償金なく從て交付を要するものならずと雖、國市買収地に配當する補償金の決定を求むる爲、左表の計算に依り原案を作成の上、昭和四年四月二十四日補償審査會に提出し、同年五月一日原案の通決定せられ、同月二日其の旨通知を受けたり。

補償金計算調書

| 摘         |           | 要         |                     | 員               |             |
|-----------|-----------|-----------|---------------------|-----------------|-------------|
| 整理前宅地總面積  | 整理後宅地總面積  | 潰地面積      | 整理前宅地總面積に對する潰地面積の割合 | 整理前宅地の一割に相當する面積 | 補償總面積       |
| 九四、二六六坪一一 | 七九、〇七三坪五七 | 一五、一九二坪五四 | 〇・二六一一六六五           | 九、四二六坪六一        | 三七、二一四、二四七個 |
|           |           |           |                     | 五、七六五坪九三        | 三九五個        |
|           |           |           |                     | 〇圓六〇            | 〇圓六〇        |
|           |           |           |                     | 一三三七圓〇〇         | 一三三七圓〇〇     |
|           |           |           |                     | 二、二七七、五四二個      | 二、二七七、五四二個  |

| 特別都市計畫法施行令   | 第二十九條該當指數  | 相當額配當のもの     |
|--------------|------------|--------------|
| 面積           | 整理前指數      | 補償總額         |
| 一、三六六、五二五圓二〇 | 六、一〇〇坪二五   | 一、三六六、五二五圓二〇 |
| 二、二七七、五四二個   | 二、二七七、五四二個 | 二、二七七、五四二個   |
| 一、三六六、五二五圓二〇 | 二、二七七、五四二個 | 一、三六六、五二五圓二〇 |







土地囑託筆數は整理前五百九十二筆、整理後六百二十二筆にして、建物囑託件數は要登記のもの千件、現存を認め難きもの十四件なり、囑託書を登記所に提出したるは、富士見町出張所昭和四年六月二十五日、二長町出張所同年七月三十日にして、登記の完了は富士見町出張所同年六月二十七日、二長町出張所同年九月十四日なり、而して登記の停止期間は換地處分告示の日即ち昭和四年四月二十七日より約四箇月に亘れり。

### 第二節 地價配賦

#### 第一 地價配賦前の處理

本地區の土地區劃整理施行申告、工事著手届及工事完了届を神田橋稅務署長に提出したる年月日左の如し。

- 一 土地區劃整理施行申告 昭和二年一月七日
- 一 工事著手届 同日
- 一 工事完了届 昭和四年四月二十八日

#### 第二 地價配賦

地價配賦案は昭和四年六月十日之が作成を了し、同月十二日神田橋稅務署長に提出し、同年九月五日地價配賦許可の指令を受けたり。

本地區整理前有租地の地價總額は八十六萬三千四百二十二圓三十二錢にして、整理に依り減少したる有租地面積に對する控除地價額は十四萬三百三十三圓四錢なり、之を前述の地價總額より控除したる七十二萬三千八十九圓二十八錢は即ち整理後有租地に對し配賦せらるべき地價總額とす、而して整理後各筆評定指數千個當配賦地價額は二十三圓三十八錢九八四五なり。

地價配賦算定に關する計數を示せば左の如し。

#### 一 整理前後有租地面積

| 整理前面積                  | 整理後面積                 | 差引減步面積                 |
|------------------------|-----------------------|------------------------|
| 八三、〇八三・七〇 <sup>坪</sup> | 六九、五九・七五 <sup>坪</sup> | 一三、五〇三・九五 <sup>坪</sup> |



有租地面積に對する控除地價額は十四萬三百三十三圓四錢なり、之を前述の地價總額より控除したる七十二萬三千八百九圓二十八錢は即ち整理後有租地に對し配賦せらるべき地價總額とす、而して整理後各筆評定指數千個當配賦地價額は二十三圓三十八錢九八四五なり。

地價配賦算定に關する計數を示せば左の如し。

一 整理前後有租地面積

|       |                        |       |                        |        |                        |
|-------|------------------------|-------|------------------------|--------|------------------------|
| 整理前面積 | 八三、〇八三・七〇 <sup>坪</sup> | 整理後面積 | 六九、五七九・七五 <sup>坪</sup> | 差引減歩面積 | 一三、五〇三・九五 <sup>坪</sup> |
|-------|------------------------|-------|------------------------|--------|------------------------|

二 整理前有租地坪當平均地價

|          |                        |       |                         |        |                     |
|----------|------------------------|-------|-------------------------|--------|---------------------|
| 整理前有租地面積 | 八三、〇八三・七〇 <sup>坪</sup> | 同上總地價 | 八六三、四三三・三二 <sup>円</sup> | 坪當平均地價 | 一〇・三九二 <sup>円</sup> |
|----------|------------------------|-------|-------------------------|--------|---------------------|

三 控除せらるべき地價

|           |                        |        |                     |      |                         |
|-----------|------------------------|--------|---------------------|------|-------------------------|
| 有租地差引減歩面積 | 一三、五〇三・九五 <sup>坪</sup> | 坪當平均地價 | 一〇・三九二 <sup>円</sup> | 控除地價 | 一四〇、三三三・〇四 <sup>円</sup> |
|-----------|------------------------|--------|---------------------|------|-------------------------|

四 整理後評定指數千個當配賦地價額

|           |                         |       |                         |            |                       |
|-----------|-------------------------|-------|-------------------------|------------|-----------------------|
| 整理後有租地總指數 | 三〇、九二四、六六八 <sup>個</sup> | 配賦地價額 | 七三三、〇八九・二六 <sup>円</sup> | 指數千個當配賦地價額 | 二三・三六八四五 <sup>円</sup> |
|-----------|-------------------------|-------|-------------------------|------------|-----------------------|



第五地區 甲 整地

次に整理前後の土地を有租地、免租地及公共用地の區分に従ひ地目別に掲記すれば左の如し。

整理前後土地面積及筆數調

| 區分          | 地目     | 從前の土地       |     | 整理後の土地   |    | 面積差引    |   | 筆數差引 |   |
|-------------|--------|-------------|-----|----------|----|---------|---|------|---|
|             |        | 面積          | 筆數  | 面積       | 筆數 | 増       | 減 | 増    | 減 |
| 有租地         | 宅地     | 内道路 八、三七・九六 | 五四二 | 六九、五九・七五 | 六三 | 一、二七・六二 | 九 | 一    | 一 |
|             |        | 内道路 七四・八八   |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 内岸地 四五・〇六   |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 外道路 四九・四〇   |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 計           |     |          |    |         |   |      |   |
| 民有免租地       | 計      | 私道 七三・二七    | 四   | 六、三六・一八  | 一  | 二、七三    | 一 | 一    | 一 |
|             |        | 私立 七、四三・〇五  |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 校敷 二九・九七    |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 郷村 八、三六・二一  |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 社地 六、四六・七七  |     |          |    |         |   |      |   |
| 區有免租地       | 公立學校敷地 | 計           | 二   | 九九・〇二    | 一  | 二・七三    | 一 | 一    | 一 |
|             |        | 道 四、五七・一九   | 四   | 一        | 一  | 四、五七・一九 | 一 | 一    | 四 |
|             |        | 濠 六、二七・〇四   |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 公園 六四・〇〇    |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 敷地 一、〇二・二五  |     |          |    |         |   |      |   |
| 河岸地 六、八二・四八 |        |             |     |          |    |         |   |      |   |
| 市有免租地       | 計      | 道 四、五七・一九   | 四   | 一        | 一  | 四、五七・一九 | 一 | 一    | 四 |
|             |        | 濠 六、二七・〇四   |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 公園 六四・〇〇    |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 敷地 一、〇二・二五  |     |          |    |         |   |      |   |
|             |        | 河岸地 六、八二・四八 |     |          |    |         |   |      |   |

|       |     |          |   |        |   |     |         |   |   |
|-------|-----|----------|---|--------|---|-----|---------|---|---|
| 府有免租地 | 警視廳 | 七九・二三    | 一 | 一六・〇〇  | 一 | 八・七 | 一       | 一 | 一 |
|       | 警察署 | 一七・四     | 一 | 一      | 一 | 一   | 一       | 一 | 一 |
| 計     |     | 二四七・二七   | 二 | 一六・〇〇  | 一 | 八・七 | 二、九四・一〇 | 一 | 一 |
| 内務省   |     | 三、〇九二・九七 | 五 | 一四八・八七 | 一 | 一   | 一       | 一 | 四 |







## 乙 建物其の他の工作物移轉

### 第一章 整理前の建物

#### 第一節 建物狀況

本地區整理前の宅地總面積は九萬四千二百六十六坪一合一勺にして、之に所在する建物の總棟數は二千四百十棟此の延坪數五萬九千八百八十五坪二合四勺なり、而して建物一棟當り宅地面積は三十九坪一合一勺、同建物延坪數は二十四坪五合六勺なり。  
前記總棟數の内移轉を要するもの二千八百八十一棟にして、爾餘の二百二十九棟は換地の關係に依り其の儘据置き得る不要移轉建物なり、之を構造別に示せば左の如し。

| 種別      | 建物總數  |                      | 内           |                       |
|---------|-------|----------------------|-------------|-----------------------|
|         | 棟數    | 延坪數                  | 要移轉建物<br>棟數 | 不要移轉建物<br>延坪數         |
| 木造 建物   | 二、三六二 | 五、八九七・二 <sup>坪</sup> | 二、一六三       | 五、二五五・二六 <sup>坪</sup> |
| 石造 平家建  | 三     | 三〇・四                 | 三           | —                     |
| 同 二階建   | 一     | 一四・一〇                | 一           | —                     |
| 煉瓦造 平家建 | 八     | 九六四・二四               | 五           | 三・四                   |
| 同 二階建   | 八     | 八九・六                 | 六           | 九三・八三                 |
| 同 三階建   | 一     | 三九・一八                | 一           | 二・〇                   |

| 種別            | 建物總數に對する百分比 |          |
|---------------|-------------|----------|
|               | 棟數          | 延坪數      |
| 鐵骨造 平家建       | 一           | 七・五〇     |
| 鐵筋コンクリート造 二階建 | 三           | 三九・二五    |
| 同 三階建         | 三           | 七五・二一    |
| 計             | 二、四一〇       | 五、一八五・二四 |
| 建物總數に對する百分比   | 一〇〇・〇〇      | 一〇〇・〇〇   |



|     |      |   |       |       |   |       |
|-----|------|---|-------|-------|---|-------|
| 煉瓦造 | 平房家建 | 八 | 九四・二四 | 三・四   | 三 | 九三・八三 |
| 同   | 二階建  | 八 | 八九・二六 | 七・二六  | 二 | 二・〇〇  |
| 同   | 三階建  | 一 | 三九・一八 | 三九・一八 | 一 | 一     |

|             |      |        |          |       |      |         |
|-------------|------|--------|----------|-------|------|---------|
| 鐵骨造         | 平房家建 | 一      | 七・五〇     | 七・五〇  | 一    | 一       |
| 鐵筋コンクリート造   | 二階建  | 三      | 三九八・二五   | 三・〇〇  | 二    | 三六六・二五  |
| 同           | 三階建  | 三      | 七四五・二    | 一     | 三    | 七四五・二   |
| 計           |      |        |          |       |      |         |
| 建物總數に對する百分比 |      | 二、四一〇  | 五九、一八五・四 | 二、一八一 | 三九   | 七、三九・四三 |
|             |      | 一〇〇・〇〇 | 一〇〇・〇〇   | 九〇・五〇 | 九・五〇 | 二・二三    |

要移轉建物の用途を大別すれば、住宅八百二十七棟の三割七分を最高とし、商店七百十九棟の三割二分之に次ぎ、以下飲食店、小工場、倉庫等の順位なり、之を表示すれば左の如し。

| 種別  | 要移轉 |              | 建物      |        |
|-----|-----|--------------|---------|--------|
|     | 棟數  | 要移轉棟數に對する百分比 | 延坪數     | 一棟平均坪數 |
| 官署  | 六   | 〇・二七         | 二四・二二   | 四・〇六   |
| 學校  | 四九  | 二・二五         | 四、五〇〇・三 | 九一・八四  |
| 教會  | 三   | 〇・一四         | 三六・二九   | 一二・六四  |
| 祠堂  | 一   | 〇・〇五         | 〇・四八    | 〇・四八   |
| 病院  | 四   | 〇・一八         | 一六・八八   | 四・二二   |
| 醫院  | 二六  | 一・一九         | 八六・五九   | 三三・〇二  |
| 銀行  | 二   | 〇・〇九         | 四八・三三   | 二四・一七  |
| 事務所 | 一七  | 〇・七          | 四三・八二   | 二四・三三  |

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉



|          |         |       |          |         |         |       |       |       |       |       |       |       |         |         |         |       |         |
|----------|---------|-------|----------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|---------|-------|---------|
| 住        | 旅       | 下     | 商        | 飲       | 劇       | 席     | 武     | 質     | 浴     | 理     | 運     | 工     | 小       | 倉       | 自       | 其     | 計       |
| 宅        | 館       | 業     | 店        | 店       | 場       | 亭     | 道     | 屋     | 場     | 店     | 業     | 場     | 場       | 庫       | 庫       | 他     |         |
| 八七       | 三三      | 三三    | 七九       | 二六      | 二       | 一     | 一     | 二     | 六     | 二     | 二五    | 九     | 一〇八     | 一〇四     | 五       | 一     | 二、一八一   |
| 三、七九     | 一、〇二    | 一、〇二  | 三、九七     | 五、三三    | 〇、〇九    | 〇、〇五  | 〇、〇五  | 〇、〇五  | 〇、〇七  | 一、一〇  | 一、一四  | 三、六二  | 四、九五    | 四、七七    | 〇、二三    | 〇、〇五  | 一〇〇、〇〇  |
| 一六、一九、六七 | 一、五四、〇五 | 九五、七四 | 一五、一六、七五 | 二、三九、二四 | 四七九、四八  | 四八、〇〇 | 四八、〇〇 | 四八、六二 | 三三、四二 | 三七、〇〇 | 三三、五二 | 七〇、五八 | 三、一八、五四 | 二、二九、六〇 | 一、三六、一五 | 九五、〇二 | 五、九五、七九 |
| 一九、五三    | 七〇、二三   | 四三、三三 | 二、〇九     | 二〇、六〇   | 二、三九、七四 | 四八、〇〇 | 四八、〇〇 | 四八、六二 | 二〇、三三 | 六二、八三 | 一四、四〇 | 二八、四三 | 四〇、二六   | 二、二〇    | 一三、三三   | 一九、〇〇 | 三三、八三   |

第二節 地區告示後の建築

大正十三年三月二十七日東京都市計畫土地區劃整理施行地區の告示後に於て、假設建築物として新築、改築、増築等の爲、東京府知事に許可申請を爲したるもの建物九百三十九棟、工作物三件、内許可せられたるもの建物七百八十二棟、工作物三件、許可せられざりしもの建物百五十七棟なり、而して前記の



|   |    |      |        |         |      |      |
|---|----|------|--------|---------|------|------|
| 計 | 其他 | 二、八一 | 一〇〇・〇〇 | 五、九五・七九 | 六、二五 | 三、八三 |
|---|----|------|--------|---------|------|------|

第二節 地區告示後の建築

大正十三年三月二十七日東京都市計畫土地區劃整理施行地區の告示後に於て、假設建築物として新築、改築、増築等の爲、東京府知事に許可申請を爲したるもの建物九百三十九棟、工作物三件、内許可せられたるもの建物七百八十二棟、工作物三件、許可せられざりしもの建物百五十七棟なり、而して前記の如く不許可の指令を受けたるにも拘らず新築、改築、増築等を爲し、事業施行の必要上移轉を要したるもの建物七十一棟なり。

以上の建物其の他の工作物を新築、改築、増築等に區分し、尙不許可處分を爲したるものに對しては、其の原因を類別し各之を表示すべし。

假設建築物築造申請に對する種別調

| 區分 | 申請   |       | 許可   |       | 不許可  |       |
|----|------|-------|------|-------|------|-------|
|    | 建物棟數 | 工作物件數 | 建物棟數 | 工作物件數 | 建物棟數 | 工作物件數 |
| 新築 | 五二   | 三     | 四二   | 三     | 七    | 一     |
| 改築 | 四    | 一     | 三    | 一     | 三    | 一     |
| 増築 | 三三   | 一     | 二五   | 一     | 七    | 一     |
| 移築 | 三    | 一     | 二    | 一     | 一    | 一     |
| 修築 | 四    | 一     | 三    | 一     | 一    | 一     |
| 計  | 九三   | 三     | 六三   | 三     | 一七   | 一     |

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉







本地區は之を七十三箇の移轉群に分ち大正十五年二月より建物及工作物の現状調査に著手し、調査済の移轉群より逐次移轉工法並工程を定め、昭和二年十一月全部の移轉計畫を終了せり。而して要移轉建物二千八百八十一棟に對する移轉工法を見るに、曳方一部除却に依るもの千三百七棟に

して五割九分を占め、之に次ぐは曳方の四百六十四棟にして二割一分に相當し、他は移築一部除却、据置一部除却、移築、曳方一部移築一部除却、曳方一部移築の順位なり、之を構造別に示せば左の如し。

| 種別            | 工法別棟數  |        |            |      |        |        | 計     |
|---------------|--------|--------|------------|------|--------|--------|-------|
|               | 曳方一部移築 | 曳方一部除却 | 曳方一部移築一部除却 | 移築   | 移築一部除却 | 据置一部除却 |       |
| 木造建物          | 四五     | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 二、二五  |
| 石造平家建         | 一      | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 三     |
| 同二階建          | 一      | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 一     |
| 煉瓦造平家建        | 四      | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 六     |
| 同二階建          | 一      | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 一     |
| 同三階建          | 一      | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 一     |
| 鐵骨造平家建        | 一      | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 一     |
| 鐵筋コンクリート造二階建  | 一      | 一      | 一          | 一    | 一      | 一      | 一     |
| 計             | 四四     | 七      | 一、三〇七      | 〇・八七 | 四・三    | 八・三    | 二、二八  |
| 要移轉總棟數に對する百分比 | 二・七    | 〇・三    | 五・九        | 〇・八七 | 四・三    | 八・三    | 一〇〇・〇 |

建物の移轉實施期間を大正十五年六月より昭和四年三月迄の二年十月とし、大正十五年に於て二百四棟、昭和二年に於て九百八棟、同三年に於て千三十八棟、同四年に於ては三月迄に三十一棟の工事を完了することに豫定したり、之を月別に示せば左の如し。

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉





第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉

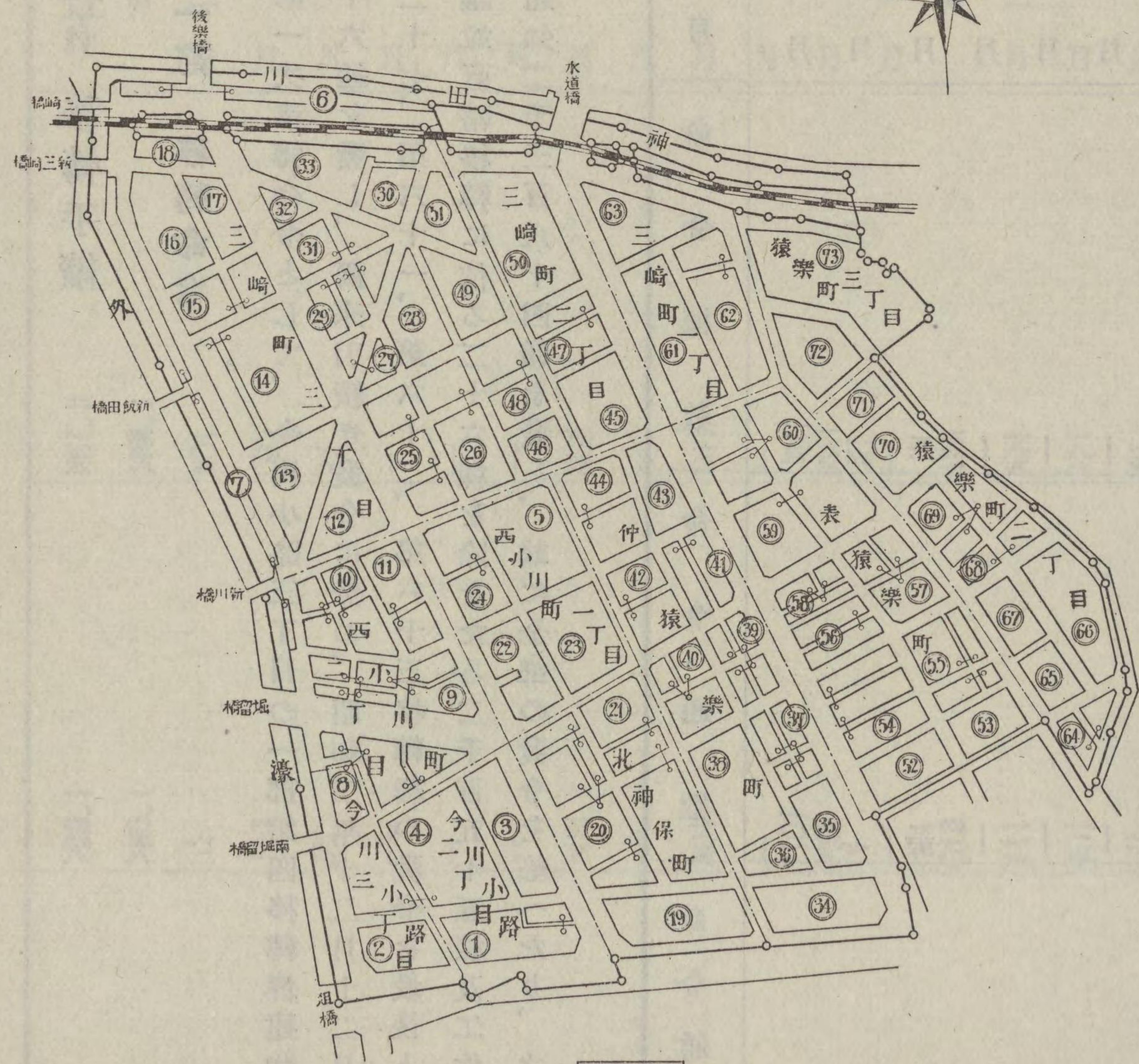
| 年<br>月 | 大正十五年 |     |   | 昭和二年 |     |    | 昭和三年 |     |    | 昭和四年 |     |   |
|--------|-------|-----|---|------|-----|----|------|-----|----|------|-----|---|
|        | 棟數    | 延坪數 | 坪 | 棟數   | 延坪數 | 坪  | 棟數   | 延坪數 | 坪  | 棟數   | 延坪數 | 坪 |
| 一月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 二月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 三月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 四月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 五月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 六月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 七月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 八月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 九月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 十月     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 十一月    | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 十二月    | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 計      | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |
| 累計     | 一     | 六   | 三 | 四    | 三〇  | 一〇 | 四    | 三五  | 一〇 | 一    | 一〇  | 一 |

前記計畫に依るときは要移轉建物二千八百八十一棟此の延坪數五萬九千九百五十五坪七合九勺は、整理後に於て其の棟數に増減なきも、坪數に於ては一割二分三厘の縮少を來し、四萬五千五百四十一坪四合四勺となる、之を建物の構造別に對照すれば左の如し。

| 種<br>別                    | 整理前建物 |                      | 整理後建物 |                      | 差<br>引<br>減 |                      |
|---------------------------|-------|----------------------|-------|----------------------|-------------|----------------------|
|                           | 棟數    | 延坪數                  | 棟數    | 延坪數                  | 棟數          | 延坪數                  |
| 木造<br>平家<br>建物            | 二、一六三 | 五、七四・八五 <sup>坪</sup> | 二、一六三 | 五、三六・〇四 <sup>坪</sup> | —           | 六、〇五・八一 <sup>坪</sup> |
| 石造<br>平家<br>建物            | 一     | 三〇・四九                | 一     | 一五・〇八                | —           | 一五・四一                |
| 同<br>二階<br>建物             | 一     | 一四・一〇                | 一     | 一三・三〇                | —           | 一・八〇                 |
| 煉瓦<br>平家<br>建物            | 五     | 三・四一                 | 五     | 三・二六                 | —           | 〇・一五                 |
| 同<br>二階<br>建物             | 六     | 七・二六                 | 六     | 七・〇六                 | —           | 一・二〇                 |
| 同<br>三階<br>建物             | 一     | 七・六八                 | 一     | 七・〇六                 | —           | —                    |
| 鐵骨<br>平家<br>建物            | 一     | 七・五〇                 | 一     | 七・五〇                 | —           | —                    |
| 鐵筋<br>コンクリート<br>造二階<br>建物 | 一     | 一三・〇〇                | 一     | 一三・〇〇                | —           | —                    |
| 計                         | 二、一八一 | 五、九三・七九              | 二、一八一 | 四、四一・〇四              | —           | 六、四四・七五              |



# 第五地區轉移群一覽圖



| 例凡 |               |
|----|---------------|
|    | 地 區           |
|    | 町 界           |
|    | 群 界           |
|    | 同 一 移 轉 群 符 號 |

同 階 建  
鐵 骨 造 平 家 建  
鐵 筋 コ ン ク リ ー ト 造 二 階 建  
計

二、二八

五、九五・七九  
二、〇〇  
七、五〇  
三、一八

二、二八

四、四一・四四  
二、〇〇  
七、五〇  
三、一八

六、四四・四三



### 第三章 移轉手續

#### 第一節 移轉命令

大正十五年三月十三日第一次移轉命令として、今川小路三丁目の一部第四移轉群建物三十三棟に對し、移轉命令十三通、同通知十六通を發し、爾來引續き發令に努め、昭和二年十二月十二日三崎町一丁目及三丁目の一部第十三、第二十七、第六十一、第六十二、第六十三移轉群の發令を最後とし、要移轉建物二千百八十一棟の内、協議並直轄移轉に依る二十六棟を除きたる二千百五十五棟及工作物に對し、移轉命令千四百四十八通、同通知二千三百八十四通を發し、茲に全部の發令を終へたり、之を月別に示せば左の如し。

| 年             | 月 | 命令棟數 | 命令通數 | 命令通知通數 |    |
|---------------|---|------|------|--------|----|
| 大正十五年<br>昭和元年 | 三 | 一五   | 101  | 一七     |    |
|               | 四 | 五    | 七    | 三      |    |
|               | 五 | 五    | 七    | 三      |    |
|               | 六 | 一    | 一    | 一      |    |
|               | 七 | 一    | 一    | 一      |    |
|               | 八 | 一    | 一    | 一      |    |
|               | 九 | 一    | 一    | 一      |    |
|               | 計 |      | 五五   | 117    | 三三 |
|               | 計 |      | 一五   | 101    | 一七 |

十 十 十  
一 二 一  
計 月 月 月

一五七 一六五 一八八 二五

四〇 二六 二五 二六

五九四 一九八 一八四 三



大正十五年  
昭和元年

九 八 七  
月 月 月

| | |

| | |

| | |

| 合 計  | 昭和二年  |       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |       |     |
|------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-----|
|      | 十 二 月 | 十 一 月 | 十 月 | 九 月 | 八 月 | 七 月 | 六 月 | 五 月 | 四 月 | 三 月 | 二 月 | 一 月 | 十 二 月 | 十 一 月 | 十 月 |
| 二、二五 | 一、五八  | 一〇三   | 六〇  | 九   |     |     |     | 三〇  | 一〇  |     | 三三  | 五七  | 一六    | 一八    | 二五  |
| 一、四八 | 一、〇八  | 六     | 四七  | 六   |     |     |     | 三五  | 一五  |     | 一元  | 四〇  | 一六    | 二五    | 元   |
| 二、三四 | 一、七〇  | 二五    | 八七  | 九   |     |     |     | 三五  | 二〇  |     | 三三  | 五九  | 一六    | 一八    | 三   |

備考 本表中には移轉命令發令後取消を爲したるものを含まず。  
 第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉



## 第二節 協議並直轄移轉

### 第一 協議移轉

本地區に於て協議移轉を爲したるもの建物二十五棟、工作物二十九件あり、内建物四棟、工作物三件は官公署の所有に係り、事業實施の便宜上協議移轉を爲したるもの、其の他の建物二十一棟及工作物二十六件は民有にして、内建物三棟は東京市西小川尋常小學校々舎新築關係に依り急速移轉を要したるもの、其の他の建物十八棟及工作物二十六件は移轉促進の爲特に急施を要したるものなり。

### 第二 直轄移轉

本地區に於て直轄移轉を爲したるもの民有建物一棟あり、右は同一の建物に對して所有權保存登記を爲したるもの二人ありて、何れが眞の所有者なりや確認し難き爲、移轉命令の發令不能なりしものなり。

## 第四章 損害補償

### 第一節 補償金の決定

移轉命令の發令に次で移轉損害補償金の算定に著手せり、乃ち大正十五年四月建物及工作物の新築費並動産の種類、數量及營業休止に因る損害等の現地調査に著手、其の調査に基き移轉損害補償金の算定を爲し、同年五月以降逐次補償審査會の審議決定を経たり、而して前記現地調査は昭和三年四月迄に終

了し、又補償審査會に於ける補償金の決定も回を重ねること六十一回（變更案の決定を含む）にして、同年五月一先終了したるが、其の後に至り尙既決補償金の變更を要するものあり、之が審議決定を爲すこと六回に及び、昭和四年十月全部の決定を了せり、尙補償審査會の決定を要せざるものに付ては、調査算定すると共に關係者と協定する等夫々處理を了したり。



移轉命令の發令に次で移轉損害補償金の算定に著手せり、乃ち大正十五年四月建物及工作物の新築費並動産の種類、數量及營業休止に因る損害等の現地調査に著手、其の調査に基き移轉損害補償金の算定を爲し、同年五月以降逐次補償審査會の審議決定を経たり、而して前記現地調査は昭和三年四月迄に終

了し、又補償審査會に於ける補償金の決定も回を重ねること六十一回（變更案の決定を含む）にして、同年五月一先終了したるが、其の後に至り尙既決補償金の變更を要するものあり、之が審議決定を爲すこと六回に及び、昭和四年十月全部の決定を了せり、尙補償審査會の決定を要せざるものに付ては、調査算定すると共に關係者と協定する等夫々處理を了したり。

補償審査會に於て決定したる補償金及其の他の移轉料總額は、左表の如く二百一萬七千七百十五圓七十一錢にして、内國負擔額七十二萬五千八百九十四圓五十八錢、市負擔額百二十九萬千八百二十一圓十三錢なり。

| 建物棟數 | 延坪數                  | 補償金                     | 内訳     |                         |                    |
|------|----------------------|-------------------------|--------|-------------------------|--------------------|
|      |                      |                         | 區分     | 金額                      |                    |
| 二、八二 | 五、九五 <sup>坪</sup> ・七 | 二、〇七、七五 <sup>円</sup> ・七 | 建物移轉料  | 一、〇七、三六 <sup>円</sup> ・五 | 一〇・一六 <sup>円</sup> |
|      |                      |                         | 工作物移轉料 | 二七六、八三・七                | 五・三三               |
|      |                      |                         | 造作移轉料  | 三四、六一・五                 | 〇・六七               |
|      |                      |                         | 動産移轉料  | 一七六、八七・三                | 三・四〇               |
|      |                      |                         | 休業補償   | 二九六、一〇・七                | 五・七〇               |
|      |                      |                         | 雜費     | 一八五、九〇・二                | 三・五                |
| 計    |                      | 二、〇七、七五 <sup>円</sup> ・七 |        | 三六・八四                   |                    |

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉



因に前表建物及工作物移轉料算定の基準となりたる新築費を示せば左の如し。

| 種別           | 棟數    | 延坪數                   | 延坪數當                | 新築費                       | 坪當單價              |
|--------------|-------|-----------------------|---------------------|---------------------------|-------------------|
| 木造建物         | 二、二六三 | 五、七四一・八五 <sup>坪</sup> | 二、三・九一 <sup>坪</sup> | 三、五三〇、七九三・七四 <sup>坪</sup> | 六・三三 <sup>坪</sup> |
| 石造平家建        | 三     | 三〇・四九                 | 一〇・二六               | 五、三三三・三三                  | 一七二・六〇            |
| 同 二階建        | 一     | 一四・一〇                 | 一四・一〇               | 三、四一七・七〇                  | 二三七・〇〇            |
| 煉瓦造平家建       | 五     | 三・四四                  | 六・四八                | 六、六三三・六六                  | 一〇四・三七            |
| 同 二階建        | 六     | 六・二六                  | 一三・〇四               | 一五、五三三・五〇                 | 一九八・三三            |
| 同 三階建        | 一     | 三九・二八                 | 三九・二八               | 二二、〇六三・三三                 | 三二一・四四            |
| 鐵骨造平家建       | 一     | 七・五〇                  | 七・五〇                | 一五、〇〇〇                    | 一〇・〇〇             |
| 鐵筋コンクリート造二階建 | 一     | 三三・〇〇                 | 三三・〇〇               | 一、九八八・〇〇                  | 一五九・〇〇            |
| 工作物          | 一     | 一                     | 一                   | 一、一五八、四一・二七               | 二二・二六             |
| 計            | 二、二八二 | 五、九三三・七九              | 二、三・八三              | 四、六八五、〇九一・二六              | 九〇・一八             |

備考 工作物の坪當單價は其の新築費を建物總延坪數にて除したるものなり。

前掲補償金及移轉料の總額を更に種別毎に分類して示せば左の如し。

一 補償審査會に於て決定せる補償金

| 建物 | 延坪數 | 補償金 | 區 | 内 | 分 | 金 | 額 | 坪 | 當 |
|----|-----|-----|---|---|---|---|---|---|---|
| 棟數 | 延坪數 | 補償金 | 區 | 内 | 分 | 金 | 額 | 坪 | 當 |



計

二、八二

五、九五、七九

三、八二

四、六五、六〇、二六

九〇、一八

備考 工作物の坪當單價は其の新築費を建物總延坪數にて除したるものなり。

前掲補償金及移轉料の總額を更に種別毎に分類して示せば左の如し。

一 補償審査會に於て決定せる補償金

| 棟數    | 建物 | 延坪數                   | 補償金                      | 區分金額                   |           |          |           |           |           | 坪當          |       |
|-------|----|-----------------------|--------------------------|------------------------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------|
|       |    |                       |                          | 建物移轉料                  | 工作物移轉料    | 造作移轉料    | 動産移轉料     | 休業補償      | 雜費        |             |       |
| 二、〇八四 |    | 四七、七六、三三 <sup>坪</sup> | 一、九三七、〇〇、三三 <sup>円</sup> | 九六九、〇九、九〇 <sup>円</sup> | 二六五、七五、三元 | 三四、三四、一四 | 一七四、四五、九六 | 二九二、七九、四五 | 一八〇、六三、四九 | 一、九三七、〇〇、三三 | 四〇、五五 |
|       |    |                       |                          | 二〇、七一                  | 五、五五      | 〇、五二     | 三、六五      | 六、一三      | 三、七九      |             |       |

備考 補償金決定後火災に因り焼失したる建物五棟此の既決補償金六千二圓三錢を、二千百三十圓八十六錢に変更せり。

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉



第五地區 乙 建物其他の工作物移轉

二 協議移轉に依る移轉料

三五〇

| 棟數 | 建物 | 延坪數    | 移轉料     | 區分     |           | 額     | 坪當 |
|----|----|--------|---------|--------|-----------|-------|----|
|    |    |        |         | 區      | 分         |       |    |
| 二五 |    | 一、二二〇坪 | 三五、〇八六円 | 建物移轉料  | 一〇、六七八円   | 一七、〇〇 |    |
|    |    |        |         | 工作物移轉料 | 八、五〇二     | 七・〇九  |    |
|    |    |        |         | 造作移轉料  | 五・六〇      | 〇・〇二  |    |
|    |    |        |         | 動産移轉料  | 一、四九〇・〇   | 一・二三  |    |
|    |    |        |         | 休業補償   | 二、一六〇・五   | 一・八一  |    |
|    |    |        |         | 雜費     | 二、一九五・五   | 一・八一  |    |
|    |    |        |         | 計      | 三五、〇八六・〇〇 | 二八・九五 |    |

備考 東京市西小川尋常小學校々舎新築工事の爲、協議移轉に依りたる建物三棟に對する移轉料總額三千八百十五圓六十二錢にして、内神田區に於て負擔したる二千八百八十二圓三十八錢は本表に含まず。

三 直轄移轉工事費並其の補償金

| 棟數 | 區分 | 延坪數    | 補償金    | 工事費     |
|----|----|--------|--------|---------|
| 一棟 |    | 二六・二五坪 | 七四・〇八円 | 一四五・〇〇円 |

四 不許可建物の移轉料

| 棟數 | 建物 | 延坪數 | 移轉料 | 區分    |         | 額     | 坪當 |
|----|----|-----|-----|-------|---------|-------|----|
|    |    |     |     | 區     | 分       |       |    |
|    |    |     |     | 建物移轉料 | 五、七四七・六 | 二一・四七 |    |



|   |   |   |    |   |   |   |                    |   |   |                    |   |   |                     |
|---|---|---|----|---|---|---|--------------------|---|---|--------------------|---|---|---------------------|
| 建 | 區 | 分 | 棟  | 數 | 延 | 坪 | 數                  | 補 | 償 | 金                  | 工 | 事 | 費                   |
| 物 |   |   | 一棟 |   |   |   | 二六・二五 <sup>坪</sup> |   |   | 七四・〇八 <sup>円</sup> |   |   | 一四五・〇〇 <sup>円</sup> |

四 不許可建築物の移轉料

|   |   |                       |                        |                            |                       |   |   |   |                    |
|---|---|-----------------------|------------------------|----------------------------|-----------------------|---|---|---|--------------------|
| 棟 | 建 | 延                     | 移                      | 區                          | 分                     | 金 | 額 | 坪 | 當                  |
| 數 | 物 | 坪                     | 轉                      | 內                          | 金                     |   |   |   |                    |
| 七 |   | 數                     | 料                      | 分                          |                       |   |   |   |                    |
|   |   | 二、九四七・二二 <sup>坪</sup> | 四一、四〇一・三三 <sup>円</sup> | 建<br>物<br>移<br>轉<br>料      | 三、七七一・六四 <sup>円</sup> |   |   |   | 一三・四七 <sup>円</sup> |
|   |   |                       |                        | 工<br>作<br>物<br>移<br>轉<br>料 | 二、二六五・一四              |   |   |   | 〇・七七               |
|   |   |                       |                        | 雜<br>費                     | 二、三九九・五               |   |   |   | 〇・八一               |
|   |   |                       |                        | 計                          | 三三、四〇四・一四             |   |   |   | 一四・四一五             |

五 豫告を受けざる占有者の移轉料

|   |   |                            |                       |   |   |
|---|---|----------------------------|-----------------------|---|---|
| 件 | 移 | 區                          | 分                     | 金 | 額 |
| 數 | 轉 | 內                          | 金                     |   |   |
|   | 料 | 分                          |                       |   |   |
| 八 |   | 工<br>作<br>物<br>移<br>轉<br>料 | 三、二九九・三三 <sup>円</sup> |   |   |
|   |   | 造<br>作<br>移<br>轉<br>料      | 二、五六一・三               |   |   |
|   |   | 動<br>産<br>移<br>轉<br>料      | 九、五七七                 |   |   |
|   |   | 休<br>業<br>補<br>償           | 一、二四一・四七              |   |   |
|   |   | 雜<br>費                     | 六、五三・六〇               |   |   |
|   |   | 計                          | 三、一七九・九               |   |   |

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉



## 第二節 補償金の決定通知と其の交付

移轉損害補償金の決定通知は大正十五年五月より開始し、爾來決定の都度之が通知をなし、昭和三年五月を以て一先終了せるも、其の後に至り補償金の一部に變更を來したるものあり、之が變更通知は同年十月に及びたり。

然るに前記通知書中、住所不明の爲返送せられたるもの多數あり、右は何れも住所異動に因るものなるを以て、之等に對しては極力其の移轉先を調査の上、判明したる者には夫々通知を爲し、全く所在不明なるものに付ては、昭和三年十月十三日日本市公報に掲載し公示送達をなせり。

補償審査會に於て決定したる補償金及協議其の他の方法に依りたる移轉料は、大正十五年五月より之が交付を開始し、昭和六年三月末日迄に交付せし金額二百一萬七千四百五十七圓七十三錢にして、内國負擔額七十二萬五千八百九十四圓五十八錢、市負擔額百二十九萬五千五百六十三圓十五錢なり。

而して昭和四年六月即ち移轉工事完了迄に、要移轉建物の内抵當權の設定ありたるもの四百四十五棟、此の件數三百八十一件あり、内建物二棟件數二件此の補償金九百十八圓二十錢は、抵當權者の支拂同意を得ざる爲東京供託局に供託し、其の他は抵當權者の同意を得て支拂を了したり。

尙耕地整理法第二十七條に依り、直轄移轉を爲したる建物一棟に對する補償金四百八十九圓九十九錢は、正當債權者を確知し能はざるに依り、之亦東京供託局に供託したり。

## 第五章 移轉實施

### 第一節 實施狀況

本地區に於ける移轉工事は別表に示すが如く、大正十五年六月より昭和四年三月迄に完了する豫定なりしが、之が實施に至りては豫定の工程を見る能はず、即ち最終工期なる昭和四年三月迄に工事完了の



## 第五章 移轉實施

### 第一節 實施狀況

本地區に於ける移轉工事は別表に示すが如く、大正十五年六月より昭和四年三月迄に完了する豫定なりしが、之が實施に至りては豫定の工程を見る能はず、即ち最終工期なる昭和四年三月迄に工事完了の豫定なりし二千八百八十一棟の内、二千六百六十四棟は豫定期間中に、殘餘の十七棟は昭和四年六月迄に尙建物以外の工作物も同時期迄に移轉を了し、結局豫定に遅るゝこと三月にして全部の完了を見たり、之を年別に示せば左の如し。

#### 大正十五年に於ける移轉 昭和元年に於ける移轉

大正十五年六月より十二月に至る工事豫定棟數二百四棟に對し、工事完了せるもの百七十五棟此の進捗歩合八割五分七厘にして、殘餘の二十九棟は工事未了の儘翌年に繰越したり。

#### 昭和二年に於ける移轉

昭和二年一月より十二月に至る既定の工事豫定棟數九百八棟、之に前年より繰越に係る二十九棟を加へたる合計九百三十七棟は、此の期に於て工事施行を要する棟數なり、内工事完了したるもの七百六十五棟此の進捗歩合八割一分六厘にして、殘餘の百七十二棟は工事未了の儘翌年に繰越したり。

而して今期に於て移轉を爲したるもの内、大西某外八名所有に係る、今川小路三丁目一番ノ一所在建物十一棟は、全部幹線第二號街路に面し、何れも相連檐せるを以て、該所有者は建物移轉の機會を利用し、共同建築の計畫を樹て、昭和二年七月一齊に在來建物を撤去し、其の換地豫定地に各自の所有部分を區劃したる鐵筋コンクリート三階建を建築したり。



昭和三年に於ける移轉

昭和三年一月より十二月に至る既定の工事豫定棟數千三十八棟、之に前年より繰越しに係る百七十二棟を加へたる合計千二百十棟は、此の期に於て工事施行を要する棟數なり、内工事完了したるもの千九十五棟此の進捗歩合九割八分七厘にして、殘餘の十五棟は工事未了の儘翌年に繰越したり。

昭和四年に於ける移轉

昭和四年一月より三月に至る既定の工事豫定棟數三十一棟、之に前年より繰越しに係る十五棟を加へたる合計四十六棟は、此の期に於て工事施行を要する棟數なり、内工事完了したるもの二十九棟此の進捗歩合六割三分にして、殘餘の十七棟は同年六月迄に全部完了したり。

今前掲移轉を了したる建物を、更に移轉手續別に分類するときは、命令に依りたるもの二千百五十五棟代執行を爲したるもの十七棟を含む協議に依りたるもの二十五棟、直轄工事に依りたるもの一棟なり。

移轉實施月別棟數表

(本表棟數は協議移轉及直轄移轉のものを含む)

| 年                | 月  | 移轉命令 |    | 補償金決定 |    | 工事完了豫定 |    | 工事完了 |    |
|------------------|----|------|----|-------|----|--------|----|------|----|
|                  |    | 月別   | 累計 | 月別    | 累計 | 月別     | 累計 | 月別   | 累計 |
| 三<br>四<br>五<br>六 | 三月 | 一五   | 一五 | 一     | 一  | 一      | 一  | 一    | 一  |
|                  | 四月 | 一五   | 一六 | 一     | 一  | 一      | 一  | 一    | 一  |
|                  | 五月 | 三    | 一九 | 一     | 二  | 一      | 一  | 一    | 一  |
|                  | 六月 | 三    | 二二 | 一     | 三  | 一      | 一  | 一    | 一  |
|                  | 累計 | 三三   | 三三 | 三     | 五  | 六      | 六  | 五    | 五  |
|                  | 合計 | 三三   | 三三 | 三     | 五  | 六      | 六  | 五    | 五  |

大正十五年  
昭和元年

| 七<br>月 | 八<br>月 | 九<br>月 | 十<br>月 | 十一<br>月 |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 二      | 一      | 一      | 二五     | 一八      |
| 三四     | 三四     | 二四     | 二九     | 四七      |
| 二五     | 一      | 一      | 一      | 七       |
| 三〇     | 三〇     | 三〇     | 三〇     | 二七      |
| 三      | 四      | 四      | 四      | 五       |
| 四      | 八      | 二七     | 一六     | 一九      |
| 六      | 三〇     | 三三     | 三      | 六       |
| 三      | 四      | 五      | 一七     | 一五      |



第五地區

乙 建物其他の工作物移轉

| 昭和二年  |       |       |       |       |       |       |       |     |     |     |     | 大正十五年 |     |     |     |     |     |     |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 一月    | 十二月   | 十一月   | 十月    | 九月    | 八月    | 七月    | 六月    | 五月  | 四月  | 三月  | 二月  | 一月    | 十二月 | 十一月 | 十月  | 九月  | 八月  | 七月  |
| 1     | 20    | 29    | 29    | 1     | 1     | 1     | 35    | 2   | 17  | 1   | 33  | 1     | 25  | 18  | 25  | 1   | 1   | 2   |
| 2,273 | 2,273 | 2,063 | 1,372 | 1,303 | 1,303 | 1,303 | 1,303 | 998 | 996 | 866 | 866 | 603   | 602 | 437 | 299 | 294 | 294 | 294 |
| 3元    | 7     | 7     | 6     | 17    | 2     | 25    | 8     | 4   | 4   | 4   | 140 | 4     | 1   | 7   | 1   | 1   | 1   | 25  |
| 1,333 | 1,284 | 1,277 | 1,142 | 1,076 | 899   | 888   | 633   | 533 | 491 | 446 | 405 | 265   | 227 | 227 | 220 | 220 | 220 | 220 |
| 45    | 24    | 19    | 9     | 5     | 10    | 7     | 3     | 9   | 8   | 7   | 5   | 4     | 2   | 25  | 4   | 4   | 4   | 5   |
| 1,257 | 1,223 | 1,088 | 844   | 844   | 799   | 699   | 553   | 490 | 422 | 333 | 266 | 208   | 204 | 193 | 166 | 177 | 84  | 42  |
| 5     | 9     | 26    | 33    | 4     | 9     | 5     | 9     | 4   | 4   | 6   | 7   | 4     | 0   | 6   | 3   | 3   | 0   | 8   |
| 992   | 940   | 849   | 733   | 590   | 522   | 448   | 390   | 333 | 272 | 233 | 206 | 189   | 174 | 155 | 177 | 75  | 4   | 3   |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 六 | 五 | 四 |
| 月 | 月 | 月 |
| 三 | 五 | 五 |
| 三 | 二 | 六 |
| 三 | 三 | 一 |
| 八 | 三 | 一 |
| 六 | 一 | 一 |
| 六 | 一 | 一 |
| 五 | 一 | 一 |
| 五 | 一 | 一 |



| 昭和四年 |      |      |      |      |      | 昭和三年 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 六月   | 五月   | 四月   | 三月   | 二月   | 一月   | 十二月  | 十一月  | 十月   | 九月   | 八月   | 七月   | 六月   | 五月   | 四月   | 三月   | 二月   |
|      |      |      | 一    |      |      |      |      |      |      | 三    |      | 一    | 二    | 一    |      |      |
|      |      |      | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二七 | 二、二七 | 二、二七 | 二、二七 | 二、二七 | 二、二七 |
|      |      |      | 一    |      |      |      |      |      |      | 三    |      | 一    | 三    | 二    | 二    | 三    |
|      |      |      | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二七 | 二、二七 | 二、二七 | 一、八六 | 一、六六 | 一、四六 |
|      |      |      | 三    | 四    | 四    |      | 四    | 五    | 二    | 六    | 一    | 一    | 一    | 一    | 一    | 五    |
|      |      |      | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二八 | 二、二七 | 一、九七 | 一、八四 | 一、六四 | 一、五三 | 一、三九 | 一、二四 |
| 六    | 四    | 七    | 三    | 九    | 七    | 四    | 五    | 九    | 二    | 一    | 一    | 一    | 九    | 二    | 七    | 七    |
| 二、二八 | 二、二七 | 二、二七 | 二、二六 | 二、二五 | 二、二四 | 二、二三 | 二、二二 | 二、二一 | 二、二〇 | 一、八四 | 一、七三 | 一、五八 | 一、四三 | 一、三八 | 一、一九 | 一、〇三 |

第二節 代執行

移轉命令を受け指定期限を経過し、現場係員より工事實施方に付屢次誘導督勵を爲すも容易に其の義務を果さざる爲、戒告を爲したる建物二百五十一棟ありたり。

前記の内戒告後も尙其の義務を履行せざる爲代執行を爲したるもの十七棟あり、其の主なる原因は借地權に關する係争の爲自ら移轉すること困難なりしもの一人一棟、占有者との間に係争を生じ自ら移轉し得ざりしもの五人七棟、其の他受命者の怠慢に依るもの九人九棟なり。

前記占有者との間に係争を生じ自ら移轉し得ざりしもの内日本興業合資會社は三崎町一丁目一番で



第二節 代執行

移轉命令を受け指定期限を經過し、現場係員より工事實施方に付屢次誘導督勵を爲すも容易に其の義務を果さざる爲、戒告を爲したる建物二百五十一棟ありたり。

前記の内戒告後も尙其の義務を履行せざる爲代執行を爲したるもの十七棟あり、其の主なる原因は借地權に關する係争の爲自ら移轉すること困難なりしもの一人一棟、占有者との間に係争を生じ自ら移轉し得ざりしもの五人七棟、其の他受命者の怠慢に依るもの九人九棟なり。

前記占有者との間に係争を生じ自ら移轉し得ざりしもの内日本興業合資會社は三崎町一丁目一番に建物四棟を所有し、何れも貸家にして内一棟は二名、其の他は一棟一名宛之を占有したり、然るに同會社は移轉命令に依る移轉實施の機會に建物全部を改築する旨各占有者に通知したる處、各占有者は改築後の家賃協定方に關し屢々會社側に交渉したるも改築後にあらざれば家賃を協定すること能はずとて決定を與へざる爲、各占有者は改築後に於ける不當の家賃値上げを虞れ、遂に團結して會社に對し改築せず此の儘移轉することを要求するに至れり。

而して移轉工期は既に切迫したるも兩者の協調成立せず、占有者は依然として立退かざる爲、會社は之を理由として移轉工事を施行せざるを以て、代執行に依り之を移轉したり。行政執行法に依り處分したるもの左の如し。

| 區 分          | 件 数 | 建 物 棟 數 | 工 作 物 件 數 |
|--------------|-----|---------|-----------|
| 戒告書を發したるもの   | 三三  | 一五      | 一         |
| 戒告後自ら移轉したるもの | 一〇七 | 二四      | 一         |
| 代執行を爲したるもの   | 一五  | 一七      | 一         |

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉



第三節 臨時收容家屋

移轉工事開始前に於て臨時收容家屋準備の必要を認め、大正十五年五月北神保町七、八番に移動式住宅三十棟、同物置七棟を設置し、同年七月より希望者に使用せしめ、爾來移轉工事の進捗に伴ひ使用希望者増加したるを以て順次増設を爲し、工事終了の直前迄其の用に供したり、之が棟數及收容世帶數等を示せば左の如し。

| 設置場所           | 棟數 |    | 設置     |       | 撤去      |         | 期間  |        | 住    |       | 宅    |        | 物  |      |
|----------------|----|----|--------|-------|---------|---------|-----|--------|------|-------|------|--------|----|------|
|                | 住宅 | 物置 | 年月     | 年月    | 住宅      | 物置      | 世帶數 | 一棟當世帶數 | 人員   | 一棟當人員 | 世帶數  | 一棟當世帶數 |    |      |
| 神田區北神保町七、八番    | 三〇 | 七  | 大正一五、五 | 昭和二、二 | 自大正一五、七 | 至昭和二、一〇 | 同上  | 同上     | 一七   | 五・九三  | 七七   | 二四・三   | 三  | 四・七一 |
| 同              | 三  | 九  | 同 一五、八 | 同 三、四 | 自大正一五、九 | 至昭和三、三  | 同上  | 同上     | 一三   | 一〇・八  | 四七   | 三六・七   | 五  | 八・四  |
| 同西小川町一丁目一番     | 二〇 | 九  | 昭和二、五  | 同 四、三 | 自昭和二、六  | 至同 四、二  | 同上  | 同上     | 三七   | 一八・八五 | 一、五二 | 六・〇五   | 九  | 一一・〇 |
| 小石川區小石川町一番地先道路 | 二七 | 五  | 同 三、一  | 同 四、四 | 自同 四、三  | 至同 四、二  | 同上  | 同上     | 一七   | 六・四一  | 七二   | 二六・七   | 二  | 四・二〇 |
| 神田區西小川町二丁目一番   | 三  | 六  | 同 三、五  | 同 四、五 | 自同 四、五  | 至同 四、五  | 同上  | 同上     | 二二   | 一〇・五  | 八四   | 四・六二   | 三  | 五・三  |
| 計              | 二〇 | 三六 | —      | —     | —       | —       | —   | —      | 一、〇〇 | 九・六   | 四、三〇 | 三九・八   | 二六 | 七・五  |

右の外順天中學校及東京商業學校の移轉に付ては、授業を休止せしめざる爲、第三地區内大手町二丁目二番所在、元警察講習所に使用したる建物木造平家建一棟坪數四百三十一坪三合七勺を大藏省より讓渡を受け、之を錢瓶町一番ノ八に移築し假校舎として昭和三年四月より同年八月迄順次兩者に使用せしめたり。

第四節 宅地造成

本地區は地勢平坦且街路票高の變更少かりし爲、留習橋々臺地の影響に因る工事の要す爲、工事目二番所在、元警察講習所に使用したる建物木造平家建一棟坪數四百三十一坪三合七勺を大藏省より讓渡を受け、之を錢瓶町一番ノ八に移築し假校舎として昭和三年四月より同年八月迄順次兩者に使用せしめたり。



|              |    |    |   |     |   |     |    |     |    |       |      |      |       |    |      |
|--------------|----|----|---|-----|---|-----|----|-----|----|-------|------|------|-------|----|------|
| 神田區西小川町二丁目一番 | 三  | 六  | 同 | 三、五 | 同 | 四、五 | 自同 | 三、五 | 同上 | 三二    | 一〇〇五 | 八七四  | 四、六二  | 三三 | 五、三三 |
| 計            | 二〇 | 三六 | 一 | 一   | 一 | 一   | 一  | 一   | 一  | 一、〇〇〇 | 九、六  | 四、三〇 | 三九、一八 | 二六 | 七、三五 |

右の外順天中學校及東京商業學校の移轉に付ては、授業を休止せしめざる爲、第三地區内大手町二丁

目二番所在、元警察講習所に使用したる建物木造平家建一棟坪數四百三十一坪三合七勺を大藏省より譲渡を受け、之を錢瓶町一番ノ八に移築し假校舍として昭和三年四月より同年八月迄順次兩者に使用せしめたり。

#### 第四節 宅地造成

本地區は地勢平坦且街路標高の變更少かりしも、堀留橋々臺地の影響に因る工事を要せし爲、工事件數五十四件六十九箇所に及べり、而して工事種別は土留工最も多く二十一件二十一箇所(内大谷石積工八件八箇所此の面坪四十二坪六六、板柵工九件九箇所此の面坪十三坪九八、間知石積工三件三箇所此の面坪六十坪五六、コンクリート工一件一箇所此の面坪四十九坪三六にして、其の他は盛土工十七件二十五箇所、切土工十五件二十一箇所、假下水一件二箇所なり。

工事著手は大正十五年七月今川小路二丁目十四番の盛土工を最初とし、それより建物移轉の進捗に伴ひ順次各種工事を施行せり、而して堀留橋々臺地附近の道路勾配は數回に亘り設計變更を爲したると、地盤意外に軟弱なりしに因り、工事の進捗を阻害せる事尠からざりしも、逐次進捗し建物移轉に支障なく、昭和四年十月三崎町一丁目十一番の土留石垣工事を最後とし、五十四件の工事を全部完了したり、之に因る宅地造成完了總面積は七千三百三十九坪一合五勺なり、今其の工事状況を見るに左の如し。

| 工事種別 | 工事 |    | 數量   | 金額   | 内 |   |   | 譯 |    |    |    |   |   |   |   |
|------|----|----|------|------|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|
|      | 件數 | 箇所 |      |      | 直 | 營 | 請 | 負 | 金額 | 金額 | 金額 |   |   |   |   |
| 假下水  | 一  | 二  | 一三・三 | 五、〇〇 | — | — | — | — | —  | —  | —  | — | — | — | — |

第五地區 乙 建物其の他の工作物移轉



| 第五地區                |                      |                      | 乙 建物其の他の工作物移轉 |          |          |
|---------------------|----------------------|----------------------|---------------|----------|----------|
| 土留工                 | 盛土工                  | 切土工                  | 土留工           | 盛土工      | 切土工      |
| 三                   | 二七                   | 一五                   | 三             | 二七       | 一五       |
| 一六・六五 <sup>面坪</sup> | 三四〇・九六 <sup>立坪</sup> | 三八五・一四 <sup>立坪</sup> | 一〇、六五・五三      | 一、四六四・〇一 | 二、六九七・〇七 |
| 一                   | 三                    | 三                    | 一             | 三        | 三        |
| 一                   | 七                    | 六                    | 一             | 七        | 六        |
| 一                   | 八五・〇六 <sup>立坪</sup>  | 一〇九・五七 <sup>立坪</sup> | 一             | 八五・〇六    | 一〇九・五七   |
| 一                   | 二三・九                 | 四七・〇二                | 一             | 二三・九     | 四七・〇二    |
| 三                   | 五                    | 二                    | 三             | 五        | 二        |
| 三                   | 八                    | 五                    | 三             | 八        | 五        |
| 一六・六五 <sup>面坪</sup> | 二五五・九〇 <sup>立坪</sup> | 二七五・五七 <sup>立坪</sup> | 一〇、六五・五三      | 一、一五〇・三三 | 二、二〇〇・〇六 |
| 一〇、六五・五三            | 一、一五〇・三三             | 二、二〇〇・〇六             | 一〇、六五・五三      | 一、一五〇・三三 | 二、二〇〇・〇六 |

三六〇

丙 地下埋設物其の他工作物整理

第一章 概説



## 丙 地下埋設物其他工作物整理

### 第一章 概説

本地區に於ける工事數量は本枝管線處理電柱四百八十一本、管線路一萬二千六百十九間、其の他九十  
六箇所(一地區集計電柱百四十本、管線路一萬八百六十二間、應急整理一工事電柱三十六本、管線路九間  
一、其の他九十三箇所、假本整理電柱三百五本、管線路千七百四十七間九、其の他三箇所)及私有管線處  
理六千五百五十五件にして内道路占用の許可又は承認を爲したる要求工事六百三十五件内道路後修を要  
したるもの三百二十七件なり、之を事業別に見るに水道工作物管線路三千六百十六間三、其の他二千  
十九件及二十箇所整理費六萬九千四十九圓五十四錢、市電工作物電柱百九十九本、管線路二百七十五間  
五、其の他二百三十件及七箇所整理費七千九百九十九圓五十六錢、東電工作物電柱二百八十二本、管線路七  
間五、其の他二千四百件整理費四萬三千二百三十三圓八十四錢、瓦斯工作物管線路八千七百十九間七、  
其の他千八百五件及六十九箇所整理費六萬七千九百五十九圓十一錢、電話一件整理費三十五圓二十二錢  
なり、而して本地區に於ける整理費は十八萬七千四百六十八圓二十七錢にして内私有管線の十一萬二千  
六百十八圓九十六錢を最高とし一地區集計の四萬八千八百四十四圓二十七錢之に次ぎ其の他は假本整理、  
應急整理一工事、道路後修の順序なり、是等の工事並支拂狀況を示せば左の如し。















| 計 | 國負擔      |          |
|---|----------|----------|
|   | 市負擔      | 國負擔      |
| 計 | 四、六三・五九  | 一三、九四・一九 |
|   | 一、〇六・八四  | 八〇五・九六   |
|   | 一、八三〇・八〇 | 八、五四・〇〇  |
|   | 二七、二〇・九五 | 一四、一七・四〇 |
|   | 四二、二八・三五 | 三七、〇九・二九 |
|   | 三五・三三    | 一三、六八・九六 |

年度別工事費支拂進捗状況

| 合 計 | 道路後修      |          |
|-----|-----------|----------|
|     | 市負擔       | 國負擔      |
| 計   | 六九、〇九・四〇  | 一、一六四・九一 |
|     | 四、八五・七六   | 二〇、九五・三〇 |
|     | 七、一九・五九   | 二、三四・八〇  |
|     | 四三、三三・八四  | 二〇、九・九五  |
|     | 六、九五・一一   | 三、二四・二二  |
|     | 三五・三三     | 二、七六・四〇  |
|     | 一八七、四六・二七 | 一三、七六・四八 |

| 種 別     | 進捗歩合%  |         |          |          |          |         |           |
|---------|--------|---------|----------|----------|----------|---------|-----------|
|         | 大正十五年  | 昭和二年    | 昭和三年     | 昭和四年     | 昭和五年     | 支拂未済    | 計         |
| 一 地區集計  | —      | —       | 二八、四七・七〇 | 一一、五四・一八 | 八、四七・五九  | —       | 四八、八四・二七  |
| 應急整理一工事 | —      | 三六七・三六  | 二、二六・七一  | 一、二四・九八  | 八八・三三    | 七七〇・九五  | 五、三六・三三   |
| 假本整理    | —      | —       | 一六四・二七   | 一〇、七三・三三 | 一、九〇・七六  | 二、四九・八〇 | 一五、四五・一七  |
| 私有管線    | 二七七・二〇 | 四、三三・八五 | 六、七七・〇八  | 三六、七六・四四 | 二、二四・一一  | 三三三・三三  | 一一、六八・九六  |
| 道路後修    | —      | —       | 七九・九     | 三、三九・一七  | 一三・六五    | 九四・七五   | 五、三三・五五   |
| 計       | 二七七・二〇 | 四、六〇・三二 | 九、二七・七四  | 三六、五三・二二 | 一四、九三・三三 | 四、五三・八七 | 一八七、四六・二七 |
| 進捗歩合%   | —      | —       | 五三       | 三五       | 八        | 二       | 一〇〇       |

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



## 第二章 本枝管線處理

### 第一節 應急整理一地區集計

本地區に於ける當初契約數量は電柱百四十一本、管線路一萬九百六十九間六及之に關係せる各種工作物にして此の整理費五萬八千十二圓三錢なり、而して假契約は市電工作物に關し大正十五年十月二十八日締結したるを、工事は同じく市電工作物に關し同年十一月十七日著手したるを、本契約は東電工作物に關し昭和三年四月十三日締結したるを、各々最初としそれより逐次各事業者と契約を締結し工事を施行したり、其の事業者別契約並工事狀況を示せば左の如し。

| 事業者      | 假契約年月日      | 本契約年月日    | 工事著手年月日   | 工事竣功年月日   |
|----------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 市水道局     | 昭和 二、一、三    | 昭和 三、四、二五 | 昭和 二、五、二〇 | 昭和 五、一、三  |
| 市電氣局     | 大正 一五、一〇、二六 | 昭和 三、五、一〇 | 大正 一五、二、七 | 昭和 五、一、三〇 |
| 東京電燈株式會社 | 昭和 二、八、八    | 昭和 三、四、三  | 昭和 二、八、二〇 | 昭和 四、二、二六 |
| 東京瓦斯株式會社 | 昭和 二、九、三〇   | 昭和 三、五、二七 | 昭和 二、九、三〇 | 昭和 五、四、一六 |

工事施行中設計變更を要したる件數三十二件ありたる結果整理數量に於て減少したる爲工事費に於ても亦九千六百七十七圓七十六錢の減額を爲せり、其の設計變更狀況を示せば左の如し。

| 種別        | 電柱              |         | 管線      |        | 計       |
|-----------|-----------------|---------|---------|--------|---------|
|           | 數量              | 金額      | 數量      | 金額     |         |
| 當初契約      | 一四 <sub>本</sub> | 五、七五、六四 | 一〇、九六、六 | 五、二七、三 | 五、〇、三〇  |
| 設計變更後(精算) | 一四〇             | 六、〇七、八三 | 一〇、八六、〇 | 四、七三、四 | 四、八四、三七 |



工事施行中設計變更を要したる件數三十二件ありたる結果整理數量に於て減少したる爲工事費に於ても亦九千六百七十七圓七十六錢の減額を爲せり、其の設計變更狀況を示せば左の如し。

| 種別        | 電柱  |          | 管線       |          | 計                          |
|-----------|-----|----------|----------|----------|----------------------------|
|           | 數量  | 金額       | 數量       | 金額       |                            |
| 當初契約      | 一四本 | 五、七五・六四  | 一〇、九六・六  | 五、二七六・三  | 五、〇三・三<br>四、八四・七<br>九、一七・六 |
| 設計變更後(精算) | 一四〇 | 六、〇七〇・八三 | 一〇、八六二・〇 | 四、七三・四   |                            |
| 差引増△減     | △一  | 三三・一九    | △一〇七・六   | 九、五〇二・九五 |                            |

尙工事並支拂狀況を示せば左の如し。

工事進捗狀況

| 年度    | 電柱  |          | 管線       |           | 計        | 歩合% |
|-------|-----|----------|----------|-----------|----------|-----|
|       | 數量  | 金額       | 數量       | 金額        |          |     |
| 大正十五年 | 四本  | 四九・〇六    | 一、三三・五   | 五、一六九・〇三  | 四九・〇六    | 一   |
| 昭和元年  | 〇   | 二、四八・六四  | 〇        | 〇         | 七、六七・六七  | 一五  |
| 昭和二年  | 〇   | 〇        | 〇        | 〇         | 二六、九八・〇〇 | 五   |
| 昭和三年  | 七   | 三、一二・四五  | 六、七七・三   | 二五、八七〇・五  | 一一、二〇・六  | 二三  |
| 昭和四年  | 九   | 四六〇・六八   | 二、三九・二   | 一〇、六五〇・〇〇 | 一、〇八三・八六 | 二   |
| 昭和五年  | 一   | 〇        | 三五〇・〇    | 一、〇八三・八六  | 四、八四・七   | 一〇〇 |
| 計     | 一四〇 | 六、〇七〇・八三 | 一〇、八六二・〇 | 四三、七三・四   | 四、八四・七   | 一〇〇 |

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



支拂狀況

| 年 度     | 國 負 擔               | 市 負 擔                | 計                    | 步 合 % |
|---------|---------------------|----------------------|----------------------|-------|
| 昭 和 三 年 | 九、九二・六 <sup>円</sup> | 一八、四六・〇 <sup>円</sup> | 二八、三七・七 <sup>円</sup> | 五     |
| 昭 和 四 年 | 四、〇四・三              | 七、五〇・九 <sup>七</sup>  | 一一、五四・二 <sup>八</sup> | 三     |
| 昭 和 五 年 | 三、三三・五              | 五、八五・八 <sup>一</sup>  | 八、九四・三 <sup>九</sup>  | 元     |
| 計       | 一七、〇五・四             | 三、〇八・七 <sup>九</sup>  | 四八、八四・一 <sup>七</sup> | 一〇〇   |

第一 水道

一 契 約 昭和二年一月三十一日管線路二千七百四十七間一及關係工作物に對し整理費二萬三千六百四十三圓七十錢を以て整理に關する假契約を爲し、更に同三年四月二十五日之が本契約を締結したり、右整理費の國市負擔區分は國八千二百七十五圓二十九錢、市一萬五千三百六十八圓四十一錢なり。

二 工 事 昭和二年一月三十一日假契約成立せるを以て同年三月十四日最初の工事要求を爲し、同年五月二十日工事に著手しそれより各種工事を逐次施行したり、然るに施行中一件の設計變更を爲したる結果新設二千二百十九間二、撤去百三間五、埋殺四百十間五計二千七百三十三間二となり管線路に於て十三間九の減少を爲したり、而して昭和五年一月三十一日を以て總工事を完了し同年三月五日竣功検査を了したり、其の進捗狀況を示せば左の如し。

| 年 度     | 管 線                |                      | 步 合 % |
|---------|--------------------|----------------------|-------|
|         | 數 量                | 金 額                  |       |
| 昭 和 二 年 | 二九二・五 <sup>間</sup> | 二、一四一・三 <sup>円</sup> | 二     |
| 昭 和 三 年 | 一、五九・六             | 一、四九・〇 <sup>三</sup>  | 五     |
| 昭 和 四 年 | 八七・二               | 六、三三・六               | 三     |



於て十三間九の減少を爲したり、而して昭和五年一月三十一日を以て總工事を完了し同年三月五日竣功検査を了したり、其の進捗状況を示せば左の如し。

| 年 度     | 管 線 |                     | 歩 合 % |
|---------|-----|---------------------|-------|
|         | 數   | 量                   |       |
| 昭 和 二 年 |     | 二九二・五 <sup>間</sup>  | 二     |
| 昭 和 三 年 |     | 一、五九・六              | 五     |
| 昭 和 四 年 |     | 八七・二                | 三     |
| 計       |     | 二、七三・二              | 一〇〇   |
|         |     | 金額                  |       |
|         |     | 二、一四・三 <sup>円</sup> |       |
|         |     | 二、四九・〇三             |       |
|         |     | 六、三二・七              |       |
|         |     | 一九、四六・四             |       |

三 精 算 本地區に於ける契約金額二萬三千六百四十三圓七十錢内國負擔八千二百七十五圓二十九錢、市負擔一萬五千三百六十八圓四十一錢にして第一回前渡金は昭和三年六月二十七日、第二回前渡金は同四年十二月四日支拂手續を爲し、同五年十一月十七日精算を完了したり。

設計變更の結果精算金額一萬九千九百四十六圓四錢となり契約金額に比し三千六百九十七圓六十六錢の減額を見たり、之を工種別に見るに新設千百十六間金額一萬七千二百四十圓、移設百二間七金額二千二百四十二圓九十五錢、其他金額四百六十三圓九錢にして國市負擔區分は、國六千九百八十一圓十一錢、市一萬二千九百六十四圓九十三錢なり、其の精算状況を示せば左の如し。

負擔別對照表

| 負 擔 區 分         | 潰 地 面 積             | 比 率 % | 契 約 金 額             | 精 算 金 額             | 差 引 増 △ 減             |
|-----------------|---------------------|-------|---------------------|---------------------|-----------------------|
| 國 負 擔 幹 線 街 路 費 | 六、〇七・六 <sup>坪</sup> | 三     | 八、二五・二 <sup>円</sup> | 六、九一・二 <sup>円</sup> | △ 一、二四・〇 <sup>円</sup> |
| 補 助 線 街 路 費     | 一、六五・七              | 九     | 二、二七・九 <sup>三</sup> | 一、七五・二 <sup>四</sup> | △ 三三・七                |

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理

三七〇

| 市負擔      | 土地整理費     |           | 小公園費     |           | 合計       |
|----------|-----------|-----------|----------|-----------|----------|
|          | 五         | 四         | 空        | 一〇〇       |          |
| 九、一九八・八四 | 二二、一九四・七三 | 一〇、三七一・九五 | 一、九三六    | 一七、五〇三・九六 | 一、九三六    |
| 六三〇〇     | 九五・七五     | 七九七・八四    | 二、四〇三・四八 | 一、〇三三・六八  | 一、〇三三・六八 |
| 二、三九五・〇六 | 二五、三六八・四一 | 二、九四〇・九三  | 二、四〇三・四八 | 二、三九五・〇六  | 二、四〇三・四八 |
| 合計       | 三三、六三三・〇七 | 一九、四四六・四四 | 三、六九七・六六 | 三三、六三三・〇七 | 三、六九七・六六 |

補償金對照表

| 工種                 | 契約金額     | 精算金額      | 差引増△減      |
|--------------------|----------|-----------|------------|
| 既設工作物と整理工作物と一致する部分 | 九、五九八・四四 | 八、四七九・二一  | △ 一、一八〇・五二 |
| 過不足分(一致せざる部分)      | 二、五九三・七七 | 一一、〇六五・〇三 | △ 一、四六四・三兩 |
| 累計する分              | 四五三・三〇   | 四四一・一八    | △ 一二二・一二   |
| 小計                 | 三、五八一・二二 | 一九、八九七・三三 | △ 二、六六三・九六 |
| 附帯工事分(假工事を含む)      | 一、〇六二・五九 | 四八・九一     | △ 一、〇一三・六八 |
| 補償額計               | 三、六四三・八一 | 一九、九四六・四四 | △ 三、六九七・六六 |

第二電氣

(イ) 市電

一 契約 大正十五年十月二十八日電柱七十九本、地中線三百三十七間五及關係工作物に對し整理費二千九百五圓十七錢を以て整理に關する假契約を爲し、更に昭和三年五月十日之が本契約を締結し

たり、右整理費の國市負擔區分は國千十六圓八十一錢、市千八百八十八圓三十六錢なり。

二 工事 大正十五年十月二十八日假契約成立せるを以て同年十一月一日最初の工事要求を爲し同月十七日工事に著手しそれより各種工事を逐次施行したり、然るに施行中十六件の設計變更を爲したる結果電柱新設四十本、撤去三十六本計七十六本、地中線新設二十五間六、撤去二百三十三間二計二百五十八間八となり、電柱に於て三本、地中線に於て七十八間七の減少を爲したり、而して昭和五年一月



一 契約 大正十五年十月二十八日電柱七十九本、地中線三百三十七間五及關係工作物に對し整理費二千九百五圓十七錢を以て整理に關する假契約を爲し、更に昭和三年五月十日之が本契約を締結し

たり、右整理費の國市負擔區分は國千十六圓八十一錢、市千八百八十八圓三十六錢なり。

二 工事 大正十五年十月二十八日假契約成立せるを以て同年十一月一日最初の工事要求を爲し同月十七日工事に著手しそれより各種工事を逐次施行したり、然るに施行中十六件の設計變更を爲したる結果電柱新設四十本、撤去三十六本計七十六本、地中線新設二十五間六、撤去二百三十三間二計二百五十八間八となり、電柱に於て三本、地中線に於て七十八間七の減少を爲したり、而して昭和五年一月三十日を以て總工事を完了し同年二月十五日竣功検査を了したり、其の進捗狀況を示せば左の如し。

| 年 度   | 電 柱 |        | 地 中 線 |          | 計        | 歩 合 % |
|-------|-----|--------|-------|----------|----------|-------|
|       | 數 量 | 金 額    | 數 量   | 金 額      |          |       |
| 大正十五年 | 四本  | 四九・〇六  | 一 間   | 一        | 四九・〇六    | 四     |
| 昭和二年  | 二   | 一三三・二六 | —     | —        | 一三三・二六   | 六     |
| 昭和三年  | 五   | 六九・一九  | 一七三・三 | 七四・九三    | 一、四九・二   | 七     |
| 昭和四年  | 四   | 四九・〇六  | 八六・六  | 三六五・三    | 四四・〇六    | 二〇    |
| 計     | 十五  | 九三・五九  | 二五八   | 一、一五〇・三五 | 二、〇七五・八四 | 一〇〇   |

三 精 算 本地區に於ける契約金額二千九百五圓十七錢内國負擔千十六圓八十一錢、市負擔千八百八十八圓三十六錢にして、前渡金は昭和三年六月二十一日支拂手續を爲し、同五年六月四日精算を完了したり。

設計變更の結果精算金額二千七十五圓八十四錢となり契約金額に比し八百二十九圓三十三錢の減額を見たり、之を工種別に見るに移設電柱三十五本、地中線二十五間六金額千六百五圓四十六錢、撤去電柱



第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理

一本、地中線二百七間五金額四百二十九圓二十六錢、其他金額四十一圓十二錢にして國市負擔區分は國七百二十六圓五十四錢、市千三百四十九圓三十錢なり、其の精算狀況を示せば左の如し。

負擔別對照表

| 負擔區分   | 潰地面積                 | 比率% | 契約金額                | 精算金額              | 差引増△減                |
|--------|----------------------|-----|---------------------|-------------------|----------------------|
| 國負擔    | 六、一〇七・六 <sup>坪</sup> | 三五  | 一、〇六・八 <sup>円</sup> | 七六・五 <sup>円</sup> | △ 二九〇・七 <sup>円</sup> |
| 補助線街路費 | 一、六五・六               | 九   | 二六・四七               | 一八・八三             | △ 七四・六四              |
| 土地整理費  | 九、一五・八四              | 五   | 一、五〇・六九             | 一、〇七九・四           | △ 四三二・五              |
| 市負擔    | 六三〇・〇〇               | 四   | 二一六・二〇              | 八三・〇三             | △ 三三・一七              |
| 小公園費   | 一一、三五・六〇             | 空   | 一、八八・三六             | 一、四九・三〇           | △ 三九〇・〇六             |
| 合計     | 一七、五〇二・九             | 一〇〇 | 二、九五・一七             | 二、〇五・八四           | △ 八九九・三三             |

補償金對照表

| 工種                 | 契約金額                 | 精算金額                 | 差引増△減                |
|--------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 既設工作物と整理工作物と一致せる部分 | 二、二九六・六 <sup>円</sup> | 一、六〇五・四 <sup>円</sup> | △ 六九一・二 <sup>円</sup> |
| 過不足分(一致せざる部分)      | 四七〇・二五               | 四九二・二六               | △ 四〇・九               |
| 小計                 | 二、七六六・八五             | 二、〇九七・七              | △ 七三三・一              |
| 附帶工事分(假工事を含む)      | 一三六・二四               | 四一・二二                | △ 九七・三               |
| 補償額計               | 二、九〇三・〇九             | 二、〇五八・九              | △ 八四四・一九             |

(口) 東電

一 契約 昭和二年八月八日電柱六十二本及關係工作物に對し整理費四千四百三十一圓八十九錢を以て整理に關する假契約を爲し、更に同三年四月十三日之が本契約を締結したり、右整理費の國市負擔區分は國千五百五十一圓十六錢、市二千八百八十圓七十三錢なり。

二 工事 昭和二年八月八日假契約成立せるを以て同月十日最初の工事要求を爲し、同月二十日



| 小計      | 附帯工事分(假工事を含む) | 補償額計     |
|---------|---------------|----------|
| 二、七六・八三 | 一三・三三         | 二、九〇五・一七 |
| 二、〇四・七三 | 四・一二          | 二、〇五・八四  |
| △       | △             | △        |
| 七三・一一   | 九七・三三         | 八三九・三三   |

(口) 東電

一 契約 昭和二年八月八日電柱六十二本及關係工作物に對し整理費四千四百三十一圓八十九錢を以て整理に關する假契約を爲し、更に同三年四月十三日之が本契約を締結したり、右整理費の國市負擔區分は國千五百五十一圓十六錢、市二千八百八十圓七十三錢なり。

二 工事 昭和二年八月八日假契約成立せるを以て同月十日最初の工事要求を爲し、同月二十日工事に著手しそれより各種工事を逐次施行したり、然るに施行中十一件の設計變更を爲したる結果電柱新設三十二本、撤去三十二本計六十四本となり電柱に於て二本増加を爲したり、而して昭和四年十一月十六日を以て總工事を完了し同月二十日竣功検査を了したり、其の進捗狀況を示せば左の如し。

| 年 度     | 電 柱 |         | 歩 合 % |
|---------|-----|---------|-------|
|         | 數   | 量       |       |
| 昭 和 二 年 |     | 二、三五・三六 | 四五    |
| 昭 和 三 年 |     | 二、四八・二六 | 四七    |
| 昭 和 四 年 |     | 四一・六二   | 八     |
| 計       |     | 五、二四・二四 | 一〇〇   |

三 精 算 本地區に於ける契約金額四千四百三十一圓八十九錢内國負擔千五百五十一圓十六錢、市負擔二千八百八十圓七十三錢にして、前渡金は昭和三年七月十七日支拂手續を爲し、同五年三月五日精算を完了したり。

設計變更の結果精算金額五千四百四十五圓二十四錢となり契約金額に比し七百十三圓三十五錢の増額を



第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理

三七四

見たり、之を工種別に見るに新設金額七十七圓七十錢、移設電柱三十二本金額五千五十八圓十四錢、其他金額九圓四十錢にして國市負擔區分は國千八百圓八十三錢、市三千三百四十四圓四十一錢なり、其の精算狀況を示せば左の如し。

負擔別對照表

| 負擔區分      | 潰地面積                | 比率% | 契約金額    | 精算金額     | 差引増△減  |
|-----------|---------------------|-----|---------|----------|--------|
| 國負擔 幹線街路費 | 六、一七・三 <sup>坪</sup> | 三   | 一、五二・二六 | 一、八〇・八三  | 二四九・六七 |
| 補助線街路費    | 一、六五・七六             | 九   | 三九・八七   | 四六三・〇七   | 六四・二〇  |
| 土地整理費     | 九、三九・八四             | 五   | 二、〇四・五九 | 二、六七・五三  | 三七〇・九四 |
| 市負擔 小公園費  | 六三〇・〇〇              | 四   | 一七・二七   | 二〇五・八一   | 二八・五四  |
| 計         | 二、三九五・〇六            | 空   | 二、八〇・七三 | 三、三四・四一  | 四六三・六八 |
| 合計        | 一七、五〇三・九六           | 一〇〇 | 四、四三・八九 | 五、二四五・二四 | 七三三・三五 |

補償金對照表

| 工種                 | 契約金額                 | 精算金額                  | 差引増△減                 |
|--------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 既設工作物と整理工作物と一致せる部分 | 三、九九三・二 <sup>円</sup> | 五、〇五八・二四 <sup>円</sup> | 一、〇六四・九三 <sup>円</sup> |
| 過不足分(一致せざる部分)      | 三九・三七                | 七・七〇                  | 三六・三三                 |
| 小計                 | 四、〇三三・八八             | 五、一三五・八四              | 一、一〇一・九六              |

附帶工事分(假工事を含む)  
補償額計

三九三・三  
四、四三一・八九

九・四〇  
五、一四五・二四

△

三九三・九一  
七三三・三五

第三 瓦 斯

一 契 約

昭和二年九月三十日管線路七千八百八十五間及關係工作物に對し整理費二萬七千三十



|                    |         |          |          |
|--------------------|---------|----------|----------|
| 既設工作物と整理工作物と一致せる部分 | 三、九三三・二 | 五、〇五八・二四 | 一、〇六四・九三 |
| 過不足分(一致せざる部分)      | 三九・七    | 七・七〇     | 三六・三     |
| 小計                 | 四、〇三三・八 | 五、一三三・八四 | 一、〇六一・二六 |

|               |         |          |       |
|---------------|---------|----------|-------|
| 附帯工事分(假工事を含む) | 三九・三    | 九・四〇     | 三九・九一 |
| 補償額計          | 四、四二・八九 | 五、一四三・二四 | 七三・三五 |

### 第三 瓦 斯

一 契約 昭和二年九月三十日管線路七千八百八十五間及關係工作物に對し整理費二萬七千三一圓二十七錢を以て整理に關する假契約を爲し、更に同三年五月十七日之が本契約を締結したり、右整理費の國市負擔區分は國九千四百六十圓九十四錢、市一萬七千五百七十圓三十三錢なり。

二 工事 昭和二年九月三十日假契約成立せるを以て同日最初の工事要求を爲し、同日工事に著手しそれより各種工事を逐次施行したり、然るに施行中四件の設計變更を爲したる結果新設三千三百三十間三、撤去七百六十五間二、埋殺三千七百七十四間五計七千八百七十間となり管線路に於て十五間の減少を爲したり、而して昭和五年四月十六日を以て總工事を完了し同年五月五日竣功検査を了したり、其の進捗狀況を示せば左の如し。

| 年 度  | 管 線 |                      | 路 |                       | 歩 合 % |
|------|-----|----------------------|---|-----------------------|-------|
|      | 數   | 量                    | 金 | 額                     |       |
| 昭和二年 |     | 一、〇九一・〇 <sup>間</sup> |   | 三、〇三四・八〇 <sup>円</sup> | 一四    |
| 昭和三年 |     | 四、九九五・五              |   | 一三、六五六・六〇             | 三三    |
| 昭和四年 |     | 一、四三三・五              |   | 三、九〇一・八九              | 一八    |
| 昭和五年 |     | 三五〇・〇                |   | 一、〇八三・八六              | 五     |
| 計    |     | 七、八七〇・〇              |   | 二一、六七二・二五             | 一〇〇   |

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理

三 精算 本地區に於ける契約金額二萬七千三十一圓二十七錢內國負擔九千四百六十圓九十四錢、市負擔一萬七千五百七十圓三十三錢にして、第一回前渡金は昭和三年六月二十八日、第二回前渡金は同四年三月二十五日支拂手續を爲し、同五年六月九日精算を完了したり。

設計變更の結果精算金額二萬千六百七十七圓十五錢となり契約金額に比し五千三百五十四圓十二錢の減額を見たり、之を工種別に見るに新設二千五百三十一圓七錢額一萬二千九百四圓三十二錢、移設七百五十八圓二錢額五千八百四十九圓六十一錢、其他金額二千九百二十三圓二十二錢にして國市負擔區分は國七千五百八十七圓、市一萬四千九百十五圓十五錢なり、其の精算狀況を示せば左の如し。

負擔別對照表

| 負擔區分      | 潰地面積                  | 比率% | 契約金額                  | 精算金額                  | 差引増△減                  |
|-----------|-----------------------|-----|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| 國負擔 幹線街路費 | 六、一七・三 <sup>円</sup>   | 五   | 九、四六・九 <sup>円</sup>   | 七、五七・〇 <sup>円</sup>   | △ 一、八七・九 <sup>円</sup>  |
| 補助線街路費    | 一、六五・七 <sup>六</sup>   | 九   | 二、四三・八 <sup>一</sup>   | 一、九五・九 <sup>四</sup>   | △ 四八一・八 <sup>七</sup>   |
| 土地整理費     | 九、一三・八 <sup>四</sup>   | 五   | 一四、〇六・七 <sup>七</sup>  | 一二、七三・三 <sup>三</sup>  | △ 二、七四・四 <sup>四</sup>  |
| 市負擔 小公園費  | 六三〇・〇〇                | 四   | 一、〇八一・五               | 八七・〇 <sup>八</sup>     | △ 二四・七 <sup>七</sup>    |
| 計         | 一、三三三・〇               | 六   | 一七、五七〇・三 <sup>三</sup> | 一四、〇九〇・一 <sup>五</sup> | △ 三、四八〇・一 <sup>八</sup> |
| 合 計       | 一七、五〇三・三 <sup>八</sup> | 一〇〇 | 二七、一四〇・二 <sup>七</sup> | 二二、六七・一 <sup>五</sup>  | △ 五、三五四・二 <sup>二</sup> |

補償金對照表

| 工種                 | 契約金額                  | 精算金額                  | 差引増△減                  |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| 既設工作物と整理工作物と一致せる部分 | 二二、〇九五・一 <sup>三</sup> | 一八、〇〇四・六 <sup>八</sup> | △ 三、〇九〇・四 <sup>五</sup> |



|   |   |          |     |          |          |   |         |
|---|---|----------|-----|----------|----------|---|---------|
| 合 | 計 | 一七、四〇・二九 | 100 | 二七、〇三・二七 | 三二、六七・二五 | △ | 五、三三・二二 |
|---|---|----------|-----|----------|----------|---|---------|

補償金對照表

| 工種                 | 契約金額     | 精算金額     | 差引増△減     |
|--------------------|----------|----------|-----------|
| 既設工作物と整理工作物と一致せる部分 | 三、〇九・一三  | 一八、〇四・六八 | △ 三、〇九・四五 |
| 過不足分(一致せざる部分)      | 七三・四九    | 七四九・二五   | 一七・七六     |
| 累計                 | 二、七七・二七  | 二、八九・一七  | 一四三・九〇    |
| 小計                 | 二四、五三・八九 | 二二、六五・一〇 | △ 二、九八・七九 |
| 附帶工事分(假工事を含む)      | 二、四七・六六  | 三三・〇五    | △ 二、四五・三三 |
| 補償額計               | 二七、〇一・二七 | 二二、六七・一五 | △ 五、三三・二二 |

第二節 應急整理一工事

本地區に於ける應急整理一工事は件數五十七件整理費五千三百六十二圓三十二錢にして、大正十五年十一月二十七日市電氣局關係工作物の整理に著手したるを最初としそれより逐次各種工事を施行せり、之を事業者別に見るときは市水道局十三件金額千四百九圓七十五錢、市電氣局九件金額千九百五十圓七十四錢、東京電燈株式會社十一件金額千五百十五圓三十五錢、東京瓦斯株式會社二十四件金額四百八十六圓四十八錢なり、其の工種別及工事並支拂狀況を示せば左の如し。

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



|                           |        |        |        |   |             |      |             |
|---------------------------|--------|--------|--------|---|-------------|------|-------------|
| 昭大<br>和正<br>十元<br>五年<br>年 | 年<br>度 | 電<br>柱 | 管<br>線 | 路 | 其<br>の<br>他 | 計    | 歩<br>合<br>% |
| 二本                        |        | 七・六二   | 一      | 一 | 一           | 七・六二 | 一           |

工事進捗状況

| 種<br>別 | 道路工<br>事支障 |             |             | 建<br>物<br>移<br>轉 |             | 入<br>口<br>支<br>出 |             | 合<br>計 |             |             |
|--------|------------|-------------|-------------|------------------|-------------|------------------|-------------|--------|-------------|-------------|
|        | 電<br>柱     | 管<br>線<br>路 | 其<br>の<br>他 | 電<br>柱           | 其<br>の<br>他 | 電<br>柱           | 其<br>の<br>他 | 電<br>柱 | 管<br>線<br>路 | 其<br>の<br>他 |
| 水<br>道 | 數量         | 金額          | 數量          | 金額               | 數量          | 金額               | 數量          | 金額     | 數量          | 金額          |
| 市<br>電 | 數量         | 金額          | 數量          | 金額               | 數量          | 金額               | 數量          | 金額     | 數量          | 金額          |
| 東<br>電 | 數量         | 金額          | 數量          | 金額               | 數量          | 金額               | 數量          | 金額     | 數量          | 金額          |
| 瓦<br>斯 | 數量         | 金額          | 數量          | 金額               | 數量          | 金額               | 數量          | 金額     | 數量          | 金額          |
| 計      | 數量         | 金額          | 數量          | 金額               | 數量          | 金額               | 數量          | 金額     | 數量          | 金額          |
|        |            |             |             |                  |             |                  |             |        |             |             |

工事種別

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



|    |           |           |           |         |           |
|----|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 合計 | 1,402,755 | 1,567,755 | 1,515,755 | 400,791 | 5,362,333 |
| 其他 | 20        | 1,567,755 | 1,515,755 | 400,791 | 3,387,291 |
| 計  | 1,402,755 | 1,567,755 | 1,515,755 | 400,791 | 5,362,333 |

工事進捗状況

| 年度    | 電柱  |           | 管線路 |        | 其他 |           | 計         | 歩合% |
|-------|-----|-----------|-----|--------|----|-----------|-----------|-----|
|       | 数量  | 金額        | 数量  | 金額     | 数量 | 金額        |           |     |
| 大正十五年 | 二本  | 7,623円    | 間   | 円      | ヶ所 | 円         | 7,623     | 1   |
| 昭和二年  | 100 | 1,017,766 | 1   | 1      | 50 | 7,742,200 | 1,711,500 | 33  |
| 昭和三年  | 8   | 383,218   | 56  | 43,455 | 30 | 990,822   | 1,477,455 | 26  |
| 昭和四年  | 6   | 471,066   | 35  | 51,466 | 3  | 35,233    | 558,755   | 10  |
| 昭和五年  | 1   | 187,923   | 1   | 95,921 | 6  | 1,577,000 | 1,577,000 | 30  |
| 計     | 116 | 2,067,773 | 143 | 99,832 | 93 | 3,377,291 | 5,362,333 | 100 |

支拂状況

| 年度   | 國負擔       |     | 市負擔       |            | 計          | 歩合% |
|------|-----------|-----|-----------|------------|------------|-----|
|      | 金額        | 歩合% | 金額        | 歩合%        |            |     |
| 昭和二年 | 7,623円    | 8   | 359,774   | 37,366     | 367,397    | 8   |
| 昭和三年 | 950,900   | 42  | 1,261,811 | 2,267,711  | 2,267,711  | 42  |
| 昭和四年 | 1,471,022 | 21  | 977,977   | 1,294,999  | 1,294,999  | 21  |
| 昭和五年 | 187,923   | 14  | 882,331   | 882,331    | 882,331    | 14  |
| 未済   | 1,108,755 | 100 | 4,253,266 | 5,362,021  | 5,362,021  | 100 |
| 計    | 2,706,223 | 100 | 6,727,179 | 11,431,687 | 11,431,687 | 100 |

第五地區

丙 地下埋設物其他工作物整理



第一 水道

工事は昭和二年五月今川小路二丁目十二番地先に於ける阻水弁移設工事を最初としそれより逐次各種工事を施行し、同五年七月表猿樂町五番地先及仲猿樂町十七番地先に於ける消火栓移設工事を最終とし、十三件の工事を全部完了せり、而して之に要したる整理費は千四百九圓七十五錢なり、其の工事並支拂状況を示せば左の如し。

工事進捗状況

| 年 度     | 阻 水 弁 其 の 他 |        |
|---------|-------------|--------|
|         | 数 量         | 金 額    |
| 昭 和 二 年 | 九ヶ所         | 三三・二六  |
| 昭 和 三 年 | 三           | 二二・四   |
| 昭 和 四 年 | 三           | 三五・三   |
| 昭 和 五 年 | 五           | 八二・八   |
| 計       | 二〇          | 一四三・七四 |

支拂状況

| 年 度     | 市 負 擔  | 歩 合 % |
|---------|--------|-------|
| 昭 和 二 年 | 一四〇・九二 | 一〇    |
| 昭 和 三 年 | 四二・七二  | 元     |

| 年 度     | 市 負 擔  | 歩 合 % |
|---------|--------|-------|
| 昭 和 四 年 | 三三・三   | 二     |
| 昭 和 五 年 | 四〇・三   | 五     |
| 計       | 一四三・七四 | 一〇〇   |



|                  |                  |        |             |             |
|------------------|------------------|--------|-------------|-------------|
| 昭<br>和<br>三<br>年 | 昭<br>和<br>二<br>年 | 年<br>度 | 市<br>負<br>擔 | 歩<br>合<br>% |
|                  |                  |        | 四二・七二       | 一〇〇         |
|                  |                  |        | 一四〇・九二      | 一〇〇         |

第二電氣

(イ) 市電

|        |                  |                  |        |             |             |
|--------|------------------|------------------|--------|-------------|-------------|
| 未<br>濟 | 昭<br>和<br>五<br>年 | 昭<br>和<br>四<br>年 | 年<br>度 | 市<br>負<br>擔 | 歩<br>合<br>% |
|        |                  |                  |        | 七〇・九        | 一〇〇         |
|        |                  |                  |        | 四〇・九        | 一〇〇         |
|        |                  |                  |        | 三五・三        | 一〇〇         |
|        |                  |                  |        | 一四〇・七       | 一〇〇         |

工事は大正十五年十一月今川小路二丁目十五番地先に於ける電柱移設工事を最初としそれより逐次各種工事を施行し、昭和五年六月三崎町二丁目及同町三丁目地先に於ける變壓塔移設工事を最終とし、九件の工事を全部完了せり、而して之に要したる整理費は千九百五十圓七十四錢なり、其の工事並支拂状況を示せば左の如し。

工事進捗状況

| 年 度   | 電 柱 |       | 管 線 |      | 其 他 |         | 計       | 歩 合 % |
|-------|-----|-------|-----|------|-----|---------|---------|-------|
|       | 數量  | 金額    | 數量  | 金額   | 數量  | 金額      |         |       |
| 大正十五年 | 二本  | 七・六三  | 一   | 一・〇三 | 一   | 一・五八〇   | 七・六三    | 一     |
| 昭和二年  | 六   | 三五・一五 | 一   | 一・〇三 | 二   | 一六五・八〇  | 一〇〇二・一〇 | 五     |
| 昭和三年  | 一   | 一・〇三  | 一   | 一・〇三 | 一   | 七五・二三   | 七五・二三   | 元     |
| 昭和五年  | 八   | 三三・七  | 一   | 一・〇三 | 四   | 一、五七六・五 | 一、九七〇・四 | 一〇〇   |

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理

支拂狀況

三八二

| 年 度     | 國 負 擔             |       | 市 負 擔  |       | 計                 | 步 合 % |
|---------|-------------------|-------|--------|-------|-------------------|-------|
|         | 國 負 擔             | 市 負 擔 | 國 負 擔  | 市 負 擔 |                   |       |
| 昭 和 二 年 | 七・六二 <sup>円</sup> | —     | —      | —     | 七・六二 <sup>円</sup> | 一     |
| 昭 和 三 年 | 七九・六六             | —     | 四・五五   | —     | 八四・二一             | 四     |
| 昭 和 四 年 | —                 | —     | 三〇・二二  | —     | 三〇・二二             | 一五    |
| 昭 和 五 年 | —                 | —     | 八四・三元  | —     | 八四・三元             | 四三    |
| 計       | 八四・三〇             | —     | 一一四・四七 | —     | 一九八・七七            | 一〇〇   |

(ロ) 東 電

工事は昭和二年四月三崎町三丁目三番地先に於ける電柱移設工事を最初としそれより逐次各種工事を施行し、同四年七月三崎町三丁目百四十五番地先に於ける電柱移設工事を最終とし、十一件の工事を全部完了せり、而して之に要した整理費は千五百十五圓三十五錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。

工事進捗狀況

| 年 度     | 電 柱 |                       | 步 合 % |
|---------|-----|-----------------------|-------|
|         | 數 量 | 金 額                   |       |
| 昭 和 二 年 | 二〇本 | 一、〇一七・二六 <sup>円</sup> | 六     |
| 昭 和 三 年 | 二   | 一七・〇三                 | 二     |

| 昭 和 四 年 | 計        | 步 合 % |
|---------|----------|-------|
| 六       | 一、五三三・五三 | 三     |
| 六       | 一、五四〇・〇六 | 一〇〇   |

支拂狀況



| 年 度  | 數 | 量 | 金 | 額     | 步 合 % |
|------|---|---|---|-------|-------|
|      |   |   |   |       |       |
| 昭和三年 |   |   |   | 一七・〇三 |       |

| 昭 和 四 年 | 計      |
|---------|--------|
| 六       | 四七・〇六  |
| 六       | 一五五・三五 |
| 100     | 三      |

支拂狀況

| 年 度     | 國 負 擔  | 市 負 擔  | 計       | 步 合 % |
|---------|--------|--------|---------|-------|
| 昭 和 二 年 | 一 円    | 二〇五・八一 | 二〇五・八一  | 一五    |
| 昭 和 三 年 | 一五・三三  | 六五・三三  | 八二・四五   | 三     |
| 昭 和 四 年 | 一四七・〇二 | 三五・〇七  | 四九八・〇九  | 三     |
| 計       | 三〇九・三四 | 一一〇・一一 | 一、五五・四五 | 100   |

第三 瓦 斯

工事は昭和二年五月今川小路二丁目十四番地先に於ける瓦斯管切廻工事を最初としそれより逐次各種工事を施行し、同四年十月三崎町二丁目二十六番先に於ける瓦斯管移設工事を最終とし、二十四件の工事を全部完了せり、而して之に要したる整理費は四百八十六圓四十八錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。



工事進捗状況

| 年 度     | 管 線 |       | 其 他 |     | 計     | 歩 合 % |
|---------|-----|-------|-----|-----|-------|-------|
|         | 數 量 | 金 額   | 數 量 | 金 額 |       |       |
| 昭 和 二 年 | 1間  | —     | —   | —   | —     | —     |
| 昭 和 三 年 | 46  | 3,323 | —   | —   | 3,323 | 5     |
| 昭 和 四 年 | 35  | 5,046 | —   | —   | 5,046 | 3     |
| 計       | 81  | 8,369 | —   | —   | 8,369 | 100   |

支拂状況

| 年 度     | 市 負 擔 |        | 歩 合 % |
|---------|-------|--------|-------|
|         | 金 額   | 金 額    |       |
| 昭 和 二 年 | —     | 13,011 | 4     |
| 昭 和 三 年 | —     | 18,916 | 7     |
| 昭 和 四 年 | —     | 29,542 | 35    |
| 計       | —     | 41,469 | 100   |

第三節 假本整理

本地區に於ける假本整理工事は件數五十二件整理費一萬五千四百十五圓十七錢全部市負擔にして、昭和三年十一月十日東京電燈株式會社關係工作物の整理に着手したるを最初としそれより逐次各種工事を

施行せり、之を事業者別に見るときは市水道局二件金額二千八百五十六圓二十五錢、市電氣局十三件金額千二百三十三圓七十錢、東京電燈株式會社三十五件金額一萬百六十三圓三十錢、東京瓦斯株式會社二件金額千二百七十一圓九十二錢なり、其の工種別及工事並支拂狀況を示せば左の如し。







工事進捗状況

| 年 度     | 電 柱              |           | 管 線              |          | 其 の 他           |       | 計         | 歩 合 % |
|---------|------------------|-----------|------------------|----------|-----------------|-------|-----------|-------|
|         | 數量               | 金額        | 數量               | 金額       | 數量              | 金額    |           |       |
| 昭 和 三 年 | 四 <sup>本</sup> 〇 | 一、九八五・九六  | 二・五 <sup>脚</sup> | 七三・三〇    | 一 <sup>ヶ所</sup> | 一     | 二、〇五九・二五  | 三     |
| 昭 和 四 年 | 二六三              | 八、五四・四九   | 九四・八             | 一、九五・二四  | 二               | 一七・〇〇 | 一〇、四九七・七三 | 六     |
| 昭 和 五 年 | 二                | 五二・六      | 七六〇・六            | 二、四九七・八〇 | 一               | 五九・二三 | 二、八五八・一九  | 九     |
| 計       | 三〇五              | 一〇、五六一・七〇 | 一、七四七・九          | 四、五七・四   | 三               | 三六・二三 | 一五、四一五・二七 | 一〇〇   |

支拂状況

| 年 度     | 市 負 擔     |      | 歩 合 % |
|---------|-----------|------|-------|
|         | 金額        | 歩合 % |       |
| 昭 和 三 年 | 一〇、七六二・三四 | 二    |       |
| 昭 和 四 年 | 一、九〇・七六   | 九    |       |
| 昭 和 五 年 | 二、四九七・八〇  | 一六   |       |
| 計       | 一五、四一五・二七 | 一〇〇  |       |

第一 水 道

工事は昭和五年一月猿樂町一番地先より三崎町一丁目二番地先に至る水道鐵管移設工事及同年六月施

行せる表猿樂町一番地先より三崎町一丁目一番地先に至る水道鐵管移設工事の二件にして、之に要したる整理費は二千八百五十六圓二十五錢なり、其の工事並支拂状況を示せば左の如し。

工事進捗状況

| 年 度 | 管 | 線 | 路 | 歩 合 % |
|-----|---|---|---|-------|
|     |   |   |   |       |



第一 水道

工事は昭和五年一月猿樂町一番地先より三崎町一丁目二番地先に至る水道鐵管移設工事及同年六月施

行せる表猿樂町一番地先より三崎町一丁目一番地先に至る水道鐵管移設工事の二件にして、之に要したる整理費は二千八百五十六圓二十五錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。

工事進捗狀況

| 年 度     | 管 線               |          | 歩 合 % |
|---------|-------------------|----------|-------|
|         | 數 量               | 金 額      |       |
| 昭 和 四 年 | 一三・五 <sup>間</sup> | 三五六・四五   | 一三    |
| 昭 和 五 年 | 七六〇・六             | 二、四九七・八〇 | 八七    |
| 計       | 八八三・一             | 二、八五六・二五 | 一〇〇   |

支拂狀況

| 年 度     | 市 負 擔    | 歩 合 % |
|---------|----------|-------|
|         |          |       |
| 昭 和 四 年 | 三五六・四五   | 一三    |
| 昭 和 五 年 | 二、四九七・八〇 | 八七    |
| 計       | 二、八五六・二五 | 一〇〇   |

第二 電 氣

(イ) 市 電

工事は昭和四年三月表猿樂町三番地先及同町四番地先に於ける電柱移設工事を最初としそれより逐次

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



各種工事を施行し、同五年四月仲猿樂町五番地先に於ける變壓塔移設工事を最終とし、十三件の工事を全部完了せり、而して之に要したる整理費は千二百二十三圓七十錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。

工事進捗狀況

| 年 度     | 電 柱 |      | 管 線  |      | 其 他 |      | 計     | 歩 合 % |
|---------|-----|------|------|------|-----|------|-------|-------|
|         | 數量  | 金 額  | 數量   | 金 額  | 數量  | 金 額  |       |       |
| 昭 和 三 年 | 六本  | 三〇・六 | 一    | 一    | 一   | 一    | 三〇・六  | 四     |
| 昭 和 四 年 | 一〇  | 六三・八 | 一五・七 | 一三・〇 | 二   | 一七・〇 | 七九・九  | 九     |
| 昭 和 五 年 | 一五  | 六六・九 | 一五・七 | 一三・〇 | 一   | 三九・一 | 一三三・七 | 一〇〇   |
| 計       |     |      |      |      |     |      |       |       |

支拂狀況

| 年 度     | 市 負 擔   | 歩 合 % |
|---------|---------|-------|
|         |         |       |
| 昭 和 四 年 | 三〇九・一   | 二六    |
| 計       | 一、一三三・七 | 一〇〇   |

(ロ) 東 電

工事は昭和三年十一月表猿樂町三番地先に於ける電柱移設工事を最初としそれより逐次各種工事を施行し同五年十月猿樂町三丁目三番地先に於ける電柱移設工事を最終とし三十五件の工事を全部完了せり、而して之に要したる整理費は一萬百六十三圓三十錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。

工事進捗狀況

| 電 柱 | 管 線 | 路 |
|-----|-----|---|
|     |     |   |



(口) 東電

|   |           |     |
|---|-----------|-----|
| 計 | 1,131,000 | 100 |
|---|-----------|-----|

工事は昭和三年十一月表猿樂町三番地先にける電柱移設工事を最初としそれより逐次各種工事を施行し同五年十月猿樂町三丁目三番地先に於ける電柱移設工事を最終とし三十五件の工事を全部完了せり、而して之に要したる整理費は一萬百六十三圓三十錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。

工事進捗狀況

| 年 度     | 電 柱 |          | 管 線              |        | 計         | 歩 合% |
|---------|-----|----------|------------------|--------|-----------|------|
|         | 數 量 | 金 額      | 數 量              | 金 額    |           |      |
| 昭 和 三 年 | 三本  | 一,五五二・二六 | 二・五 <sup>脚</sup> | 七三・三〇  | 二,〇四一・五六  | 九    |
| 昭 和 四 年 | 一五  | 七,八九二・六七 | 五・〇              | 一四〇・七九 | 八,〇八七・四六  | 九    |
| 昭 和 五 年 | 二   | 五・二六     | 一                | 一      | 五・二六      | 二    |
| 計       | 一九〇 | 九,八四五・二二 | 七・五              | 二六八・〇九 | 一〇,一六三・三〇 | 一〇〇  |

支拂狀況

| 年 度     | 市 負 擔     | 歩 合% |
|---------|-----------|------|
|         |           |      |
| 昭 和 四 年 | 九,九四七・七七  | 九七   |
| 昭 和 五 年 | 五・二六      | 一    |
| 計       | 一〇,一六三・三〇 | 一〇〇  |

第三 瓦 斯

第五地區 丙 地下埋設物其他工作物整理



工事は昭和五年二月北神保町九番地先より同町十一番地先に至る瓦斯管移設工事及同年三月施行せる表猿樂町八番地先より三崎町一丁目十一番地先に至る瓦斯管移設工事の二件(管線路八百四十一間六)なり、而して之に要したる整理費は千二百七十一圓九十二錢にして昭和五年六月支拂を爲せり。

### 第三章 私有管線處理

本地區に於ける私有管線整理工事に關する申請書の受付は大正十五年三月二十二日より之を開始し昭和四年三月十日迄に全部の受付を了せり、而して工事は大正十五年六月一日之に著手しそれより順次建物移轉の進捗に伴ひ各種工作物の整理を爲し昭和四年十月三十日を以て全工事を完了したり、其の申請書並整理件數は六千五百五十五件金額十一萬二千六百十八圓九十六錢にして、之を事業別に見るときは水道二千百十九件金額四萬三千六百七十二圓五十九錢、市電二百三十件金額千八百三十圓八十錢、東電二千四百件金額二萬五千八百圓、瓦斯千八百五件金額四萬二千二百八十八圓三十五錢、電話一件金額三十五圓二十二錢なり、尙建物一棟當りの裝置數を見るに水道〇・九七栓、電燈三四一燈、瓦斯〇・八三個計量器數なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。

| 年 度   | 工 事 狀 況 |                      |     | 支 拂 狀 況 |                   |     |                    |    |                   |   |
|-------|---------|----------------------|-----|---------|-------------------|-----|--------------------|----|-------------------|---|
|       | 件數      | 金 額                  | 歩合% | 國 負 擔   | 市 負 擔             | 合 計 |                    |    |                   |   |
| 大正十五年 | 五三      | 九、〇〇六・六 <sup>円</sup> | 八   | 四       | 八八・八 <sup>円</sup> | 九   | 一八八・二 <sup>円</sup> | 一三 | 二七・〇 <sup>円</sup> | 一 |
| 昭和十五年 |         |                      |     |         |                   |     |                    |    |                   |   |

| 年 度  | 工 事 狀 況 |          |     | 支 拂 狀 況 |                      |       |                      |      |                      |   |
|------|---------|----------|-----|---------|----------------------|-------|----------------------|------|----------------------|---|
|      | 件數      | 金 額      | 歩合% | 國 負 擔   | 市 負 擔                | 合 計   |                      |      |                      |   |
| 昭和二年 | 二、三〇〇   | 三九、五五二・二 | 三五  | 一〇三     | 一、四〇四・六 <sup>円</sup> | 二二二   | 二、八〇元・三 <sup>円</sup> | 三五   | 四、二三三・八 <sup>円</sup> | 四 |
| 昭和三年 | 三、五九〇   | 六、六九五・九  | 五   | 一一九     | 二、三三二・四 <sup>円</sup> | 二、三六二 | 四、四五五・六 <sup>円</sup> | 三五   | 六、七七〇・八 <sup>円</sup> | 五 |
| 昭和四年 | 一、四三    | 二、三六四・七  | 二   | 八五      | 二、八七一・九 <sup>円</sup> | 一、七三  | 二、五八四・四 <sup>円</sup> | 二、五七 | 三、七五六・四 <sup>円</sup> | 四 |
| 昭和五年 | 一       |          | 一   | 三五      | 八四九・六 <sup>円</sup>   | 六     | 一、三九二・六 <sup>円</sup> | 一〇一  | 二、四二二・三 <sup>円</sup> | 一 |







| 合 計      | 現金補償<br>(個人拂) |          | 再設費補償    |          | 移設費補償     |           | 合 計        | 市 計       | 國 計        |
|----------|---------------|----------|----------|----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|
|          | 再設費補償         | 再設費補償    | 再設費補償    | 再設費補償    | 再設費補償     | 再設費補償     |            |           |            |
|          |               |          |          |          |           |           |            |           |            |
| 五三       | 一三四           | 一七、八一〇〇  | 一八七      | 二、五九八八   | 六七九       | 一、四四〇     | 二、二一九      | 一、四四〇     | 二、二一九      |
| 七四八・八八   | 一、七八一・〇〇      | 五        | 八        | 二、五九八八   | 一〇一       | 二九、九四四・一九 | 四、七三二・五九   | 二九、九四四・一九 | 四、七三二・五九   |
| 三        | 五             | 三、一六八    | 八〇、四八    | 三〇〇      | 八〇、三九六    | 一〇一       | 三、〇〇〇・〇〇   | 一〇一       | 三、〇〇〇・〇〇   |
| 三、一六八    | 五、二八〇         | 二四七      | 四、七三二・五九 | 三〇〇      | 七九二       | 八、五三四・〇〇  | 二、四〇〇・〇〇   | 八、五三四・〇〇  | 二、四〇〇・〇〇   |
| 一、四三三    | 三、一一〇・六九      | 三、一一〇・六九 | 三、〇〇     | 四、七三二・五九 | 一、六八八     | 一七、二六六・〇〇 | 三、五八、〇〇・〇〇 | 一七、二六六・〇〇 | 三、五八、〇〇・〇〇 |
| 一、六四四・七八 | 二二二           | 二、一九二・一四 | 三〇〇      | 三、〇〇     | 六二〇       | 一、一八五     | 一、八四〇・〇〇   | 一、一八五     | 一、八四〇・〇〇   |
| 八八       | 二、一九二・一四      | 七九・〇五    | 三、九三・一九  | 三、〇〇     | 一四、一七九・四〇 | 二七、一〇〇・九五 | 四、二八〇・三五   | 二七、一〇〇・九五 | 四、二八〇・三五   |
| 八八       | 二、一九二・一四      | 七九・〇五    | 三、九三・一九  | 三、〇〇     | 一         | 一         | 一          | 一         | 一          |
| 七九・〇五    | 二、一九二・一四      | 二八七      | 三、九三・一九  | 三、〇〇     | 三、九三・一九   | 三、九三・一九   | 三、九三・一九    | 三、九三・一九   | 三、九三・一九    |
| 二八七      | 七、一三六・六三      | 三、一四四・五九 | 八八五      | 一〇、二八・〇三 | 一         | 一         | 一          | 一         | 一          |
| 三、一四四・五九 | 七、一三六・六三      | 三、一四四・五九 | 一〇、二八・〇三 | 一〇、二八・〇三 | 一         | 一         | 一          | 一         | 一          |
| 三、一四四・五九 | 七、一三六・六三      | 三、一四四・五九 | 一〇、二八・〇三 | 一〇、二八・〇三 | 一         | 一         | 一          | 一         | 一          |
| 三、一四四・五九 | 七、一三六・六三      | 三、一四四・五九 | 一〇、二八・〇三 | 一〇、二八・〇三 | 一         | 一         | 一          | 一         | 一          |

備考 合計件数欄中には再設費補償件数を含まず。

第一 水道

大正十五年三月二十五日より工事施行に關する申請書の受付を開始し昭和四年三月十日迄に全部の受付を了せり、工事は大正十五年六月十二日之に著手し建物移轉の進捗に伴ひ逐次施行し昭和四年十月二十五日を以て全工事を完了したり、其の申請書並整理件数は二千百十九件金額四萬三千六百七十二圓五十九錢にして内撤去工事のみを爲し、再設工事を爲さざりしもの百八十七件金額二千五百二十九圓八十八錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。

| 年 度   | 工 事 状 況 |           | 支 拂 状 況 |        |
|-------|---------|-----------|---------|--------|
|       | 件 數     | 金 額       | 件 數     | 金 額    |
| 大正十五年 | 一六九     | 三、四九三・八一  | 四       | 八八・八一  |
| 昭和二年  | 七四      | 一五、三九・〇八  | 九       | 一八八・二元 |
| 昭和三年  | 一、一六    | 二、三、九三・五九 | 一三      | 二七七・二〇 |
| 昭和四年  | 四       | 九七・三      | 一       | 一      |
| 昭和五年  | 一       | 一         | 一       | 一      |
| 未 濟   | 一       | 一         | 一       | 一      |

| 年 度  | 工 事 状 況 |           | 支 拂 状 況 |          |
|------|---------|-----------|---------|----------|
|      | 件 數     | 金 額       | 件 數     | 金 額      |
| 昭和二年 | 七四      | 一五、三九・〇八  | 二六      | 五四九・五三   |
| 昭和三年 | 一、一六    | 二、三、九三・五九 | 四六      | 八、五〇・〇六  |
| 昭和四年 | 四       | 九七・三      | 二二      | 四、五〇三・〇一 |
| 昭和五年 | 一       | 一         | 一       | 一        |
| 未 濟  | 一       | 一         | 一       | 一        |



| 昭大<br>和正<br>十五年 | 年度       |    | 件數 | 金額    | 歩合% | 國<br>負擔 | 市<br>負擔 | 合計     |    |
|-----------------|----------|----|----|-------|-----|---------|---------|--------|----|
|                 | 件數       | 金額 |    |       |     |         |         | 件數     | 金額 |
| 一六九             | 三、四九三・八一 | 八  | 四  | 八八・八一 | 九   | 一八八・二元  | 一三三     | 二七七・一〇 | 一  |

| 計       | 未<br>濟 | 昭<br>和<br>五<br>年 | 昭<br>和<br>四<br>年 | 昭<br>和<br>三<br>年 | 昭<br>和<br>二<br>年 | 國<br>負擔     |             | 市<br>負擔   |       | 合計          |    |
|---------|--------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------|-------------|-----------|-------|-------------|----|
|         |        |                  |                  |                  |                  | 件數          | 金額          | 件數        | 金額    | 件數          | 金額 |
| 二、二九    | 一      | 一                | 五                | 一、六一             | 七四               | 一、七四・五五     | 一、七四・五五     | 一、一六五・〇三  | 八三    | 一、七四・五五     | 四  |
| 四、三三・五九 | 一      | 一                | 九七・三             | 一、三三・九三・五九       | 一、二六             | 二、六、五、六・五八  | 二、六、五、六・五八  | 一、八〇三・五三  | 一、二九八 | 二、六、五、六・五八  | 六  |
| 一〇〇     | 一      | 一                | 二                | 五                | 三                | 一、四、〇、四九・八〇 | 一、四、〇、四九・八〇 | 九、五、六、七・九 | 六八八   | 一、四、〇、四九・八〇 | 三  |
| 六七九     | 一      | 一                | 三                | 四六               | 二六               | 八、五、〇、五・〇六  | 八、五、〇、五・〇六  | 四、八、八・三   | 三六    | 八、五、〇、五・〇六  | 一  |
| 三、九四・一九 | 一      | 一                | 三二               | 四、五、〇、三・〇一       | 五四九・五三           | 四、五、〇、三・〇一  | 四、五、〇、三・〇一  | 四、八、八・三   | 三六    | 四、五、〇、三・〇一  | 一  |
| 一、〇〇    | 一      | 一                | 二                | 八                | 五                | 一、一、五、五・〇三  | 一、一、五、五・〇三  | 四、六、七     | 六八八   | 一、一、五、五・〇三  | 一  |
| 一、〇〇    | 一      | 一                | 二                | 八                | 五                | 一、一、五、五・〇三  | 一、一、五、五・〇三  | 四、六、七     | 六八八   | 一、一、五、五・〇三  | 一  |
| 一、〇〇    | 一      | 一                | 二                | 八                | 五                | 一、一、五、五・〇三  | 一、一、五、五・〇三  | 四、六、七     | 六八八   | 一、一、五、五・〇三  | 一  |
| 一、〇〇    | 一      | 一                | 二                | 八                | 五                | 一、一、五、五・〇三  | 一、一、五、五・〇三  | 四、六、七     | 六八八   | 一、一、五、五・〇三  | 一  |

備考 △印は再設費未支拂(撤去費は支拂済)のもの。

## 第二 電 氣

### (イ) 市 電

大正十五年三月二十二日より工事施行に關する申請書の受付を開始し昭和四年二月三日迄に全部の受付を了せり、工事は大正十五年六月一日之に著手し建物移轉の進捗に伴ひ逐次施行し、昭和四年十月十六日を以て全工事を完了したり、其の申請書並整理件數は二百三十件金額千八百三十圓八十錢にして内撤去工事のみを爲し、再設工事を爲さざりしもの八件金額八十四圓四十八錢なり、其の工事並支拂狀況を示せば左の如し。











| 年度    | 工事状況 |           |     | 支拂状況  |           |     |
|-------|------|-----------|-----|-------|-----------|-----|
|       | 件数   | 金額        | 歩合% | 件数    | 金額        | 歩合% |
| 大正十五年 | 一四   | 三、三〇一・四三  | 八   | —     | —         | —   |
| 昭和二年  | 六    | 一四、四八九・四〇 | 五   | —     | —         | —   |
| 昭和三年  | 九    | 二二、六二・三三  | 五   | 八八    | 二〇、二五・四六  | —   |
| 昭和四年  | 三    | 八六・八九     | 二   | 二六〇   | 五、九七・五三   | —   |
| 昭和五年  | —    | —         | —   | 三     | 八七・六四     | —   |
| 未済    | —    | —         | —   | 九     | 八〇・三三     | —   |
| 計     | 一、八五 | 四一、二八〇・三五 | 一〇〇 | 一、一五九 | 二七、一〇〇・九五 | 一〇〇 |

備考 △印は再設費未支拂(撤去費は支拂済)のもの。

第四 電話

私設電話にして移設費を個人に補償したるもの一件之が補償費は三十五圓二十二錢(國負擔)にして昭和二年九月支拂を爲せり。

第四章 道路占用

本地區に於ける占用事務は昭和二年一月二十五日開始し同三年十二月三十一日閉止の豫定なりしが建物移轉並道路工事の關係により同四年十一月十五日之を閉止せり、而して翌五年二月二十八日迄に臺帳の作成を了し市土木局に引繼を爲せり。







第一、要求工事

本地區に於ける要求工事は六百三十五件其の延長八千七百四間九〇一、掘鑿面坪二千四百八十九坪一六四にして之を事業者別に見るときは市水道局二百六十三件其の延長二千九百七十二間八七、掘鑿面坪八百四十二坪〇〇四、市電氣局十件其の延長二百二間三、掘鑿面坪六十一坪三七、東京電燈株式會社五十四件其の延長三百三十三間九一、掘鑿面坪二百十三坪〇四、東京瓦斯株式會社三百八件其の延長五千九百九十五間八二一、掘鑿面坪千三百七十二坪七五なり、尙之を類別すれば大掘鑿九十六件其の延長七千五百十七間六一、掘鑿面坪二千六百六十五坪五九、小掘鑿五百三十九件其の延長千八百八十七間二九一、掘鑿面坪三百二十三坪五七四なり、其の許可又は承認狀況を示せば左の如し。

| 年 度  | 大 掘 鑿    |         | 小 掘 鑿   |         | 計       |         |         |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|      | 件數       | 延長      | 掘鑿面坪    | 件數      | 延長      | 掘鑿面坪    |         |
| 昭和二年 | 市水道局     | 四       | 二八・六〇〇  | 七       | 一六二・六四〇 | 四       | 一九〇・二四〇 |
|      | 市電氣局     | 四       | 一〇四・七三〇 | —       | —       | 四       | 一〇四・七三〇 |
|      | 東京電燈株式會社 | 八       | 二八・四〇〇  | —       | —       | 八       | 二八・四〇〇  |
|      | 東京瓦斯株式會社 | 五       | 一〇八・〇〇〇 | 一五      | 二二七・五〇〇 | 二〇      | 二四五・五〇〇 |
| 計    | 二二       | 三九七・七三〇 | 二二      | 四〇〇・一四〇 | 四四      | 七九七・八七〇 |         |
| 昭和三年 | 市水道局     | 九       | 九七・二〇〇  | 一六      | 三八・五〇〇  | 二五      | 一三五・七〇〇 |
|      | 市電氣局     | 四       | 七九・二五〇  | —       | —       | 四       | 七九・二五〇  |
|      | 東京電燈株式會社 | 三       | 一三・六〇〇  | —       | —       | 三       | 一三・六〇〇  |
|      | 計        | 一六      | 一八〇・〇五〇 | 一六      | 三八・五〇〇  | 三二      | 二一八・五五〇 |

|          |    |           |    |           |    |           |    |           |    |           |
|----------|----|-----------|----|-----------|----|-----------|----|-----------|----|-----------|
| 東京瓦斯株式會社 | 一三 | 五四・五〇〇    | 九  | 三三・七〇〇    | 二二 | 八八・二〇〇    | 一四 | 三、八四四・〇〇〇 | 一〇 | 一、〇一五・七〇〇 |
| 計        | 四七 | 五、七三〇・五〇〇 | 一八 | 一、八七三・八〇〇 | 六五 | 六、六〇四・〇〇〇 | 三三 | 四、五〇五・〇〇〇 | 一七 | 一、七三三・一六三 |
| 市水道局     | 一  | 九・一〇〇     | 一七 | 三三〇       | —  | —         | 一八 | 三三〇       | —  | —         |
| 市電氣局     | 二  | 一八・三〇〇    | 五  | 八六〇       | —  | —         | 七  | 一、〇四〇     | —  | —         |







第五地區

丙 地下埋設物其他工作物整理

四〇〇

| 計      | 市電氣局  | 東京電燈株式會社 | 東京瓦斯株式會社 |
|--------|-------|----------|----------|
| 一七     | 一     | 五        | 一〇       |
| 六・六    | 七・五   | 三・八      | 三〇・九     |
| 二五     | 四     | 六        | 九        |
| 一三六    | 一     | 二〇       | 八八       |
| 三、三九・七 | 一三・八  | 四六・八     | 二、三四・二   |
| 四      | 二     | 七        | 七        |
| 四      | 一     | 三        | 一        |
| 一三・三   | 二七・三  | 一〇四・二    | 一        |
| 三      | 三     | 七        | 一        |
| 二      | 二     | 四        | 四        |
| 九四・五   | 一五〇・四 | 三三・三     | 五九・五     |
| 一八     | 七     | 五        | 一八       |
| 三七     | 五     | 三        | 一六       |
| 五、二七・五 | 二〇九・四 | 六〇九・五    | 三、四三・二   |

第二 非要求工事

本地區に於ける非要求工事は八百五十一件其の延長四千五百六十三間二一、掘鑿面坪二千二百三十九坪三二二にして之を事業者別に見るときは市水道局四百二件其の延長千三百四十七間九八、掘鑿面坪三百九十五坪八九四、市土木局下水課六件其の延長九百八十一間一一、掘鑿面坪千六十坪六、市電氣局十五件其の延長六百五十五間二七、掘鑿面坪二百五十九坪四八、東京電燈株式會社四十六件其の延長二百三十三間九八、掘鑿面坪百十五坪五、東京瓦斯株式會社三百八十一件其の延長千三百三十七間一七、掘鑿面坪四百五坪五三八、遞信省一件其の延長七間七、掘鑿面坪二坪三一なり、尙之を類別すれば大掘鑿五十三件其の延長二千九百六十三間一六、掘鑿面坪千七百七十九坪九七、小掘鑿七百九十八件其の延長千六百坪〇五、掘鑿面坪四百五十九坪三五二なり、其の許可又は承認狀況を示せば左の如し。

| 年     | 度       | 大 掘 鑿 |       | 小 掘 鑿 |    | 計  |       |
|-------|---------|-------|-------|-------|----|----|-------|
|       |         | 件數    | 延長    | 件數    | 延長 | 件數 | 延長    |
| 大正十五年 | 市土木局下水課 | 一     | 一五・四〇 | 一     | 一  | 一  | 一五・四〇 |
| 昭和元年  | 市土木局下水課 | 一     | 九・二〇  | 一     | 一  | 一  | 九・二〇  |

| 年     | 度        | 市 水 道 局 |       | 市 土 木 局 下 水 課 |    | 市 電 氣 局 |      | 東 京 電 燈 株 式 會 社 |    | 東 京 瓦 斯 株 式 會 社 |    |
|-------|----------|---------|-------|---------------|----|---------|------|-----------------|----|-----------------|----|
|       |          | 件數      | 延長    | 掘鑿面坪          | 件數 | 延長      | 掘鑿面坪 | 件數              | 延長 | 掘鑿面坪            | 件數 |
| 大正十五年 | 市水道局     | 二       | 三・六〇  | 七四・二〇         | 二  | 二〇・八〇   | 一    | 一               | 一  | 一               | 一  |
| 昭和元年  | 市水道局     | 二       | 五〇・三〇 | 七五・七〇         | 二  | 四・三〇    | 一    | 一               | 一  | 一               | 一  |
| 大正十五年 | 市土木局下水課  | 二       | 二五・六〇 | 四・七〇          | 二  | 一・三〇    | 四    | 二九・九〇           | 二  | 二・九〇            | 二  |
| 昭和元年  | 市土木局下水課  | 三       | 一〇・五〇 | 七・七〇          | 三  | 二・五〇    | 四    | 三・〇〇            | 一五 | 三三・〇〇           | 一五 |
| 大正十五年 | 市電氣局     | 二       | 一五・六〇 | 一・三〇          | 二  | 一・三〇    | 四    | 二九・九〇           | 二  | 二・九〇            | 二  |
| 昭和元年  | 市電氣局     | 二       | 一〇・五〇 | 七・七〇          | 三  | 二・五〇    | 四    | 三・〇〇            | 一五 | 三三・〇〇           | 一五 |
| 大正十五年 | 東京電燈株式會社 | 二       | 一〇・五〇 | 七・七〇          | 三  | 二・五〇    | 四    | 三・〇〇            | 一五 | 三三・〇〇           | 一五 |
| 昭和元年  | 東京電燈株式會社 | 二       | 一〇・五〇 | 七・七〇          | 三  | 二・五〇    | 四    | 三・〇〇            | 一五 | 三三・〇〇           | 一五 |
| 大正十五年 | 東京瓦斯株式會社 | 二       | 一〇・五〇 | 七・七〇          | 三  | 二・五〇    | 四    | 三・〇〇            | 一五 | 三三・〇〇           | 一五 |
| 昭和元年  | 東京瓦斯株式會社 | 二       | 一〇・五〇 | 七・七〇          | 三  | 二・五〇    | 四    | 三・〇〇            | 一五 | 三三・〇〇           | 一五 |